議會の滿洲問題論戦

十九百九千九第

満鐵改組案と

も、恐らく此事はまた寒表する時にはひましても、陰戦大臣に帰ひましても、というというという。

に何ひましても、總地大臣に何ひます、所謂改組問題は、探務大臣

私の方が先鞭な着けて申上げて能の機本機構を懸束す機にあらずさ多分側しやいませう。東軍の政務案を示る

東京特電十二日發圖滿洲問題

貴院各派、豫算委員會可

機会されるが、桝陸

大將に進級たの如くである

中村、建川兩中將から

注目される、内定せるもの

村司令官、建川中將東軍参謀長候補に支那駐屯軍

司令官候補には参謀部古莊第一部長

東軍參謀長後任は

極監部本部長に陸大校長廣

の陸軍異動

てゐる政忠に對

『軍司令官に第四師開長寺内 本部長に 造兵 職長 官岸本

外着豫定 外着豫定

中將に進級

令部字佐美獎屋

內地行政親察

氏(茶洲岡寡資公署副戦はるびん丸にて上京、戦氏(大連民政署長)

は関係あり一

助、十官學校幹事末松茂治、第工兵學校長佐村益維、大塚堅之

滅通商問題の

要性を認む

下院で英外務次官答辯

子酸は、奶死になって綾子を止ざっざゆつくりなすって!」

たりして

しさの限りからめて、話しかけて

いる形がいらしつたんですもの、

やないんですよっれる、元木さ

ていや、貴女がお嫁りになるなん

再度の侮辱

000

立

の立場から相當突き込んだ質問をて一通りの機能が行はれたが、聖談院の各派はこ

行ひ政

商司事務

昇 木 鈴 人行發 治代喜本福 人輔編 據武 村 本 人嗣印 地香一冊町間公東市連大 社報日洲浦 社會式條 所行實

心憚なき糺明の

を厳、江口定体等の諸氏がその中心さなつて隠るであらうさ見られると、大嶝公正館の岩倉道倶男、大蔵公皇男、同和館の倉知鑑吉、石塚を吃麽及び滿郷吃組問題等に向って忠懺なきメスを搬ふはすであって、大嶝公正館の岩倉道倶男、大蔵公皇男、同和館の倉知鑑吉、石塚車部の 産業 經濟監督制を 廢止し軍事と行政の區別を明確にすること、これに悌ひ鵬東戦後 都に黙す時期であるのに、磯麻の方針は何等一覧して居ない惚みがある、在滿機關の不統一 狀態を速かに改善すること、時期であるのに、磯麻の方針は何等一覧して居ない惚みがある、在滿機關の不統一 狀態を速かに改善すること、時期であるのに、磯麻の方針は何等一覧して居ない惚みがある。在滿機關の不統一 狀態を速かに改善すること、 貴院各派本格的糺問 **小氣味を感ずる政府當局**

東京特電十二日發圖所第六日十 るかも知れないので政府は細心の注意を以てこれに臨まんとしてゐる 由来内閣の命運来に近づくに鑑って耐くなる貴族院のこさであるから、この間答の推移に伴び意外の事態を明味を威ずる、換算機會に於ては各般の問題に難し機識院以上に驚動能費時行はれ政府は飛き懸然に勝まされるこさ、想像年各会派さも対許の総練力なく勢ひの越くまゝに季せられてぬるこさは蘇氏聞籍の前機もあり、政府としては尠からに教統院の政府総體はいよく本格的となり各派の追究は一齊に鋭く浴びせかけられるであらう、野特麗十二日發」陸第末は十三日貴族院に趣附され十四日から豫第委員會が開かれるのな契機さしていままで前電戦の版特電十二日發

東分科館及び總館の決定な終て脱四、一年度總衡東報は十二日発達院の像一番 元年度總豫算案と 政友會の附帶條件 けふの豫算各分科會

パスの民業歴迫緩和に對

歌につき十二日の歌繁總會の龍、東京十二日景園通」政府は米歌

低金利さ地方金融に對する

是々非々で進み

で今議会を報切る方針で

廳明年豫算

回答した

前年度より約五百萬圏増加

は四十九萬四千餘圓の増雑さなつ三般が終け増加し思紹真應金の如きる

なほした。典子は、い

なるほど子酸が好きださ

能はカッと思りながらも、典子ないいよく一院悪にするので、

ルかさ思って、綾子を見

典子が一座の空氣

んは来たらいけないの

「ちや、かかしいわれる。元木

云ふだけあって、

しい夢一怒鳴りつけることけ

きは。

出演の少きは別に遷信施設を行ふ。最人の減少多きに反し蔵

然語電報を記してゐる情勢である「風東殿諸 慢棒の殿殿が郷費の自い「風東殿諸 慢棒の殿殿が郷費の自い「風東殿諸 慢棒の殿殿が郷費の自い大きなが一般

の電信電話替続費六十四萬四千 ある、たし職時部事業が中前年度ため総好を娶し差引職定の結果で

巡回文庫

各鐵路沿線に

蔵出人共に電影線ツすべきもので

倒閣運動は排撃 政友今後の議會態度

れるから結論的には九年度闘鬼職と

常臨時の合計所は前年度の適信局

発覚は前年度の電信電話に闘す

のさ学

新事態に聴じて崩蜒の内容はまだい事態が建つて居りますから、其

しくないと、反野の意思をはつ権を限果軍に移すことは、是は

加藤委員 黄低ある御意見なったとことも承知

資本の流入が出来ないやうになっちるな際にごたくした場に、 一つはあなたは消滅の監 結構ださ思って居る、

羽田 鐵道部長 病氣解養の為水らく別層にあった隣親々道部長羽田公司氏は夫人同律十二日 不達うちる丸で四十日ぶりで婦任

に何ひますが、あなたが十一月 (居ります、それから標準大 それにつけても 蛇

協能は「共産れせの程度」これ 和並に見る物質の糖尿利組合」 ユガルな得て更に思

新りの深花版為。 解ひごれ花様の放水騒ぎ、文字

村の管備ます~ 遊戲。 一本の管備ます~ 遊戲。 一本のでではます~ 遊戲。 一本のでではます~ 遊戲。 一本のででは、非常時間。「味さ云ひ、上品な小鼻のあたりさ 生服を着てゐながら、澄み切つた アント内閣の何 こう 膨ふさ、 戦後が出して子酸 こってぬてはいけない) よりも、むしろ親 すの、甌分郷帯なしていらつしや「あのお怪我、いかゞでございま これば、並々なられ大敵だ。

て、子酸は説明した。その事が

しないかと思ったからである。 おかけ 典子はまだかったま、でる

低で、もあるかのやうに、見野に なので、どつさ辛根しながら、 この方の運輸中に、 像が失業し なってき かったの たっここと 大阪名物 元組

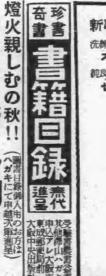
▲成富道正氏(北樺太石油舎社順 十二日朝北行 ▲ 雅澤良信比(蔣軍大尉)同上 ▲ 雅澤良信比(熊本醫大教授)同 ▲ 神谷治三郎氏(チチハル 建設事 上来連 本 雅澤良信比(熊本醫大教授)同 本 神谷治三郎氏(チチハル 建設事 ・ 本 東原鑑司氏(瀧賀中央試験所長) 同上 一氏(關東軍交通監督部 **戊(開原料※署長)同** 即氏(チチハル建設・一部山鐵路管理局長)同 最新型のスポン 屋間装服サーボス 店商養谷大

(42)製造組合の 無稅証明刻印行

少年用デジー式 二次五十年 ファナ 式 九属五十年

「そんなお見郷を取くやうな帰ち、 大さわざにされる事は、 甚に 子際は、妻子の並為の氣まづさし





謝恩の爲め考 物縣資源集 ク規定議守の上銀縣各下さい で規定議守の上銀縣各下さい 一部列即日送州贈呈 一部列即日送州贈呈

大阪中央出版社懸賞係

最優秀新劑防

C

日村わが生命は

ひ花嫁ド

p

憤慨す

大下無類の披露宴で

結婚詐欺の嫌疑濃厚

なり「わたしか子教育のなり「わたしか子教育の

百名に遂しなかつたのに比較してに上るべく御大鬼の際の特数が五

弄ばれたご訴訟

年女が損害賠償を請求

東性な物語る機に離まで明るくそ なりく、延びた緑葉に滿州國の終 なりく、延びた緑葉に滿州國の終 なり、一種のた緑葉に滿州國の終 なり、一種のた緑葉に満州國の終 なり、一種のためになります。

長徳口忠七氏など

満鐵社内の特赦

總數千名以上に特典

堂に集め常崎所長より悪態の洪大百十九名の在監査一同を標上教誡を 教の深書演發せられ旋厩形称所に

いては支那人(浦人)の囚人が対験的多数に上つたさ云ふこさにの 智能犯が多かつたによると

製門たる無連門は厳寒中の作 製門たる無連門は厳寒中の作 戦に新護中であった執政権の 全部を検慮ひの中に

職に残された二旬をよるこ

淄州國 えた西森所有漁艦大房丸(五十二浦され)八日夜以來パッタリご洋息の村 大房丸は何處

懐中には

性文書

を送ったが氣候の關係その他では を送ったが氣候の關係その他では からいてみっちり仕込む管で管で帝で を送ったが氣候の關係その他では

おいてみつちり仕込む筈で動て

帝國町用大碗完會の委服を受け帯 忠支部慰護野浩利氏は素晴らもい 中二日入港の大連丸で本連した。

青島の軍用犬

筒我栗山選手は第六位さなった

あさなり第二位はドイツ、日本は 第三位さなつた、結果左の如し 第一位 グットルムセン(チユー ・リッセ大學)四六米、四八米五 ・ロハ米元 昭和九年三月五日午前熊岳城產業實習所

昭和九年二月二十八日

帰考―募集要項規則書及顧苦に開考―募集要項規則書及顧苦に解和九年二月 所和九年二月 熊岳城農業實習所

御菓子は 喜久屋へ

七六〇八十

生徒募集

「規則書要郵券二段」

英

學

院

特約右にて馬回さの上大にあ 英和タイピスト

さとら音頭に見る声 JHOOME. 六五町渡信市連大 番八四一四電

問題集進呈 歌へ ビクター 萬歲音頭馬太南五三二 踊れや

鑛業 主任

治験手が治験手が 本學公司



番六〇九三版大替摄◆看七九七一堪能器電

二町郎太久南區東市阪大

セーヂル要するの に於て開催す に於て開催す 関艦の件(大

甚の弔意な表す、しかしカーン皇帝の不感の御権

来海。上陸したこころを水上製貨知らの小父さんの後について鑑々知らの小父さんの後について鑑々

ジャンプで

日本三位

國際學生スキー

府職態の他」

危ぶない

知られ小父 さんと來滿

り體育堂運動具店で リ 一チーム五十銭四時

して自由せつ時部院反南抗日分子 信保護がださお融ら何事も日を練

雪の沙漠

審

能れにも歌刻される二流行歌

東海林・渡辺・メ番

一つ、ホンをどり

技はスイスが第一位を占めるさこ グラムたる第三日のジャンアの 関連解験生スキー大館最後のアロ 関連を要生スキー大館最後のアロ

から愈よ解放ベストの脅威

無期から懲役世年

旅順刑務所の減刑者

御紋章輝く

御大典奉祝に

見事に竣工

香高

志村瓦斯常務が献上

日満職合防疫

歯から来連する

寫旨 機商組合

できていては下間合中である とく一方その男にも誘拐の螺縛 が変がなっては下間合中である

指導官を拉致

嚴重取調

愈よ成行注目さる

行の影響先が顕光率 では、かくて非公益影響の正響は をお吸い、影が弱雲被 をお吸い、影が弱雲被 をお吸い、影が弱雲被 をお吸い、影が弱雲被 をお吸い、影が弱雲被 では、かくて非公益影響の正響は をお吸い、影が弱雲被 では、かくて非公益影響の正響は では、かくて非公益影響の正響は では、かくて非公益影響の正響は であるさの見解 での影響先が顕光変 では、かくて非公益影響の正響は であるさの見解 であるさの見解 であるさの見解 であるさの見解 であるさの見解 であるさの見解 であるさの見解 であるさの見解 であるさの見解 間中だが成行順る製成されてゐる

a

電犬四七

聖德街三旦二五

素人卓球大會

運輸其店主催のアマチュアー大社並のに満洲草葉協會後援制育

大泥棒か

歌小學後に於いて左記規定の下に動作來る十八日午前九時より伏見

由衣の勇士

の告訴をするかも知れませんの告訴をするからな親がします。いづれにしても大失敗で世間蓋も悪い話ですが女を相手取つて結婚詐欺ですが女を相手取つて結婚詐欺

乔天気予報

概氏を呼び出し披露変衝後の機線 十一時ごろ新斯側の螺鉄人衝飛良 十一時ごろ新斯側の螺鉄人衝飛良 大連

選手権大会のシングルス決勝戦に

楠本選手惜敗

於いて我標本選手は地島のナンバ

新華警旋 州京天口職選手 平前五時 五時 西の風晴一時曇

ガピラ

左のから

中 (十二日)

「一五度 五度 五度 五度 二度 第一 五度 三度 第一 五度 三度 第一 五度 三度 三度

いセキにこの一葉!

がぜのセキ、ゼンソク、

そうく

で確實に養効す。 経痛、偏頭痛、協痛等 経痛、偏頭痛、協痛等 が表し不良

栗店にあり

新

「東洋の母」

※千惠藏と山中監督
 明作の「風流活人劍」はファン朝待の時

そるのは、月を浮かべた強い程

で変影器かっやがてきれる。 で変影器かっやがてきれる。 発力

なたのお端ぢやございませんし、

極ったって、彩かはあ

のでいますな 道ひつめてか

、瀬三郎はギョツさして

トの死性を飛行機にのせてアイックスのギブスンが飛出す壁後のヤースをではに重が高れられたやうに

はつそりもた揺が、小蛇のやう はっそりもただって、何も、 我かがかいて来る。いて来る。いて来る。

る輪を掘つて、夜眼にもほのかさの貼もございません。 類様の さの貼もございません。 類様のさ はの 類様の

たの過から、お遊艇の論理は、 この過から、お遊艇の論理は、 この過から、お遊艇の論理は、

育だ!

入院隨意

博士佐藤久三部

ンのハの字にお系 を騒ぐ歌にハクキ を騒ぐ歌にハクキ

がつかれたら

A

肺門淋巴腺炎及穀育 呼吸器及消化器響

尚不良

西公園町春日小学校前

終完備

か

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性諸病

公 院

せせせ六

幾ら父だけが一人で

日

满

或心脈、大谷、 大谷、不思

供の三人は、何處にかりますか

こと、今の紹合ひが、三人の事へとしたさい意ら聞なへだている

膳

(15)

水の

7

ま、おすわりになったら如何? ませてゐるお薫機一。 「ほゝほゝゝ、まあり チラさ脚先を聞して、際り寄る 流いてあるんぢやアない、初め

| 縦三郎は戦つてぬるさ、お堂さまいかにもそれに根絶ないから、 年増なんなの香が、むつさばかります。 りになった先生は、 わたしは彼娘の母でご

降く取掛たねッ!さ、瀬三、砂な湯ましいこさな……」 ナ、森乃ごの、母御だ

彌忘

電体前自療堂支部へ請求されよく本部父は大阪市天王寺屬郷工

カゼノ コドモ コハ

にて販賣

各寫真材料店



60 型 Fl.9 附 25 型 F2.7 附 20 型 F3.5 八ミリに轉向 映畵の製作費は

コ

ースト



良い、

大なる微粒子パンクロ 中ルムは映寫効果絶 十六ミリの約三分ノ

超スピ

F

で頭痛をなけす

速市山縣通百八十

行

マンコダツク會社 キなら定評を di

井上醫院 ひたちゃ

生殖器障碍 震病 器 病

電氣會社でも扱ってゐます各地滿鐵消費組合及南滿洲

でされば詳しい説明書を選上 「機お送りになれば遊順を書き込 でする。

水を始めとし

粉白粉。コン

山、石藤 パラ

各種豊富に擁つて居ります

大學的大工工工

汊尿器科 皮層梅毒専門 レンドゲン科

医学博士 尾形 一郎

大連若狹町

(西通入口)

御菓子の御用命は 路 町

喜久屋 0 七

音 0)

月やくの個手當は……
日一頭も早いが形骸、あれこれと迷しのは窓物です。それには光い配無影が衝みを開を繋いて居ります本職のたる意気を、おするめいたします。これは服み暴い軽減で、安心して用いることとが出来ます。

英國空室御用

良品服備を

腎臓病に王蜀黍

毛

日本橋葉号

里勃伊達太

新入荷しました

下記販賣店でお買求め下さ

素晴らしい賣行で品切中の處 入元 行

大連市西通 4 荘サ **寒** ₹ 科日 大連市連鎖街 器 店 店

痔性內 X外 切光 近新線 設科科

近藤寬 いた
京外
院

解熱與痛 ぜねつ 齊]] つう 痛 良 0 効

發賣元 大連市高

天一瓣 日本賣藥會社出張所 日本賣藥株式會社

II 遠東百貨店 大連大山通角 大連大山通角

お肌 のた めに

代古

純植物性の高級洗顔料で小豆の粉末は薬効を配削した お肌を煩から美しく養います 洗粉

京東 舖本

堂誠一村藤

會提

二、三の二ヶ月間に於ける樂織が なほ既往四ヶ月間の宮織より見て なほ既在四ヶ月間の宮織より見て

- 横である
- 様である

市場電報

林文雜館商品東北人

五日公開

好評・十三

日錢

大河內鄉次那一人二役

源大

豐甘

以五品の株式市場で行ばれ

京城特電十二日發了滿洲國財政

鹽密輸出の

知合金融機關を設立し、これによ 融の有志は自己政派策さして輸入 融の有志は自己政派策さして輸入

經濟研究會調を調査講演

滿鐵株(湯

保合)

大連市惠比須町X十二 上 半

関語用者に供給し、確固へ取引を除始し格安なる酸品

季光交換高(十日) 1、2月枚 1、20年、40回 2、1、2月枚 1、20年、40回

級

高

高側の融通を含さくると、後者は十 高側の四分の一機込の小資本で加 なるに純味密を得ざるにめ食財金 は固定し、本来の使命を競行し得 ざるため、多敷邦酸は癌めて不利 であため、多敷邦酸は癌めて不利

度まで例へば一億元そこく

残り五千

所前後あるので、書々紡績の手になるのが約一千五百萬から二千萬

ます、それはその機花の内に来だっます。これを板線の機械にかってあり

ます、それはその相君の日本がに際経せざる様の内から摘みられて思ばる。未然の腰綿の為

満洲産棉花に就て

他作物に比して有利の

內外綿金州支店長 南日 夏吉-

でその南方の大石橋、整平、熊依 が未だ明確には辿りませんが、速 か未だ明確には辿りませんが、速

のでありますが、昨今銀の歴費の のでありますが、昨今銀の歴費の もなので出種りが少ないが優にま でには肯に多少出種るものさ思ふ ででは対に多少出種るものさ思ふ

本天和元章

各地特產發送高

自

改正方上申説

取引所法規

的盛力を聞まざる旨の確答をについては明言を選げたるも

商標法座談會

近く大連商議で開催

蘇聯油昇騰ご

遊ぶを来るざることが緊張て き重要性を認識して大豆の清 の出海な様態し

當業者の無關心に鑑み

|戦次品牌するためスタンダード・

は基礎激粉なる小融人に對する小株式会社の二洲間を有するも削者

同倉庫に保管し従き、これを銀行に対策金の共同借入れな気すささ、に倉庫を設け全部外れの融品は

內地株軟弱

理化學用等一版會 順量整圖器一條理 度量激器

市

て資金の貸出した受け

當市も不

製司法係相常整部時は既報の通り 要見され、近く登見者である大選 職東州取引所規則中に法の不備が

ち關東歐に對も法規の改正方 の運用に支除を來すさいふ見

改訂電報料金

急速實施方要望

北浦大豆の出掘りが容易に駆徐せるさころであるから品際によるであるから品際による概念と作場合に備ふるためには大豆な態酸地方に横出してなった。

大連商議正副會頭赴京

MAG

依つ

大豆品薄の場合に備

集散地迄積出緊切

現狀より觀て大豆高を豫想

ないした。 を財物でしたに基さて難出せらる を財物でものであるが、さりさて义新 できものであるが、さりさて义新 であらば直結間接み方面に急滅な を動いた態勢する危険があるので がいたになる場合であるが、さりさて义新 でもらができたが、さりさて义新 でもらができた。 であるにおいては であるが、さりさて义新

國內產金保有法案 一 本でない。 ないである以上、 物本のでではいてげる。 はいる。 ないである。 ないでなな。 ないでな。 ないでなな。 ないでな。 ないでな。 ないでな。 ないでな。 ないでな。 ないでな。 ないでな。 買上價格算定の基準が問題

哈爾濱銀行買收

廿四日總會に附議

第二回第二回

大阪棉花 高级 查型 查型

東洋の時書は

ユ 社本年度超特登聲 アルプスの血煙

活

禰

國

明旗本傘

昭和人生案內中野英治。桂珠子•月田一郎

開東廊さしても充分その必要は お認めになつてあられるやうだ が、取引所法規の改正は種々煩 まだその實現の運びに至らない もの言権施してある、結局短期 側の實施が出來れば解決すべき 問題である 五分配當か

取入が網帯したため、炭酸、艦艇 一般貨物の緩取増加によって運動 上蛇脈を増加するさ、転戦米以外 上蛇脈を増加するさ、転戦米以外

ハルピンの四ケ所に支店を設置す さ内定した、神経金蔵分裂を記せが、近く海域、山域域、朝陽並に に伴ひ奥地進出を記畫中であつた 金錐却その他に三十數萬個を批内 に伴ひ奥地進出を記畫中であった 金錐却その他に三十數萬個を批内 図 ば左の如も(單位個) ▲常期純益金十二三、三四四 ▲ 前期繰益金十二三、三四四 ▲ 市期線越金九五、二三、三四四 ▲ 下 ○、○○○ ▲退級慰勞積立金二 下 ○、○○○ ▲退級慰勞積立金二 下 ○○○ ▲ 大田 「一」 「一」 ○○○ 本株主配官金五八、一三 ○○○ 本株主配官金五八、一三

柄前場寄前場引車京株式

滿洲發明協會 委員會 第二回準備

季量な場げ各委員の手で起早を急 語で開催、定数その他諸規定起早 を対するの他諸規定起早 に端を強してはしな!

の存在は著具な常数者に取りが楽響されたが、斯標なりが楽響されたが、斯標な

資金難に窮し

チチハル邦商對策

近く商業組合を組織

0

其他食料

食料品店

十一一日は二日間十一一日は二日間大衆科金大衆科金

度量ス

0

また達ふ日まで

忠正文

+ 八六 鍵鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡

お東に東西短期共百七十五個臺 利東に東西短期共百七十五個臺 大な入れ當市も氣楽薄閑散であ たな入れ當市も氣楽薄閑散であ

信}正}

品

耳鳥店胃隆衛 耳鳥店胃隆衛 央館

階下 貳拾錢割引

デミルり

九日より東西名書陣 東西名

香港廣東行 華山丸 二月十四 香港廣東行 華山丸 二月廿一

○ 中華 新 二月世三日 中華 新 田 中 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 田 田 東 出 帆

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番

(川行)利通號 | 後ブルー 本 「威廉)利通號 | 二月十八七 本 行 昌平丸 | 二十二美時 選 行 惠平丸 | 二十二美時 で 東京 | 二十二十八七 (ア 東京 中) | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |

キューナード汽船會近年報船株式會社大連代理店場船株式會社大連代理店場船株式會社大連代理店

帰島さば貨物連絡致しまず 関山 致します 関山 致します

20人

川崎汽船献出島

六一八四番

北陸、北海道行

新鮮、北陸、北海道行 新鮮、北陸、北海道行 を落地 仁川、韓山、木浦、菱山 新港、 大海 第 大 三月 五日 日本海丸 二月二十日 三月 五日 三月 五日

機であります。 は概まってない。 は概まってない。

ますこ、先づ州内の橋は米部様でれて居ます、まてこれ等の棉の品の品を材織脈がら見に転を乗し上げまない。

水越株式后

術 美

一日与公開

峰升表

の連絡脈送队扱

島谷汽瓜

を続いの作権が下涨したのに、何り を表すが、丁度昨年は前洲一般態。 くの機が腫つて来たのではないか においては二十年記載を以て一つは前述の通り他の作物の質核の においては二十年記載を以て一つは前述の通り他の作物の質核の

年操機年報十萬斤給りとか採れな すして或は五年位で到達するので東州だけから見ましてもこの限三 一億五千斤なる場定は十年を使む百姓の賃を遇めたのであります 朧 且つ富扇の製酢に使りましてこのまれ物作であったのであります。 新の様に機作の利益が多大であり

実に外交部長として黄郛氏を遊るその後任には張群氏を避て事さなる機様で、之等についても非公式に日本のことはり日本に對して最近の反日空氣の緩和に乗じて漸進的に折衝を行ふ方針を樹てた、なて上海特置十二日野 国民政府は織戦問題の解説に伴び解、近合信政権反訴派を切崩と得た機會に各国との観楽解説に向って勢力で

之等についてし非公式に日本の線像

共産軍延平に

たので、概に変米職員に黙し新係 での報告によれば支那碳解は今 後への報告によれば支那碳解は今 は一つ報告によれば支那碳解は今 は一つ報告によれば支那碳解は今 は一つ報告によれば支那碳解は今 は一つ報告によれば支那碳解は今 は一つない。

英米に照會

砂田重政(政)登言

東京十二日登園通」國民同盟から
「東京十二日登園通」國民同盟から
「東京十二日登園通」國民同盟は
十二日午後三時院内に安邀職群以
下登鼠協議の結果政府不信任決議

9

各

の註文付で可

太田正孝君

五米な一括して討論に入り疏友

條約改訂を

あるので世下南京政府は俊毅研究: 新版教練館に関しては激がの識點に修正を加へる必要が 新版教練館に関しては激

動機の提示せる農村繁榮の大製左「東京十二日登員通』後業總會に

その理由を駆ければ左の如し 一、教育経験對策の氏。 一、教育経験對策の氏。

スポイトの

いらない

ンキ止自働吸

印刷服

計画領事來哈 【ハルビン

買用足袋卸賣

大連市信仰的市場

山本洋行

にては熟識を送げた結果

政府農村繁

後任に張群氏を起用

では近く太原に飛行場を新設する では近く太原に飛行場を新設する が之に割ら山西省政府は極力援助 が之に割ら山西省政府は極力援助

完璧

第八十八郎も古田より 救援中で

砂田君

此の法案中追加強

| 自田君 御主旨は諒永するが我鸞の意見表明は今日の總會で申上げたい

時十分會見を終った

太原飛行場

山西、陝西を連れる郷野疾続の武行は三月中旬の豫定

空軍擴張

临建厦門に大飛行場

数出する事になって**ゐるさ**場

極戦を附し贊成し、杉山元|陽館大口喜六君

登邇移民さな並行せられん。

機会の艦上で民球無側の希望係項

★農内閣はその成立の告初政策一生の成立の告初政策一生の監べたる後左の如く都織した一生の馬田、大口、砂田氏と會見、一生の馬田、大口、砂田氏と會見、一生の馬田、大口、砂田氏と會見、一生の馬田、大口、砂田氏と會見、一生の馬田、大口、砂田氏と會見、一生の場所ので数友

堀切

の法律改正で日数を要ご期日は一次に除了時亡 相 追加東第の高

横井建築事務所

事 審

+ +

振替東京四五五二七番東京市神田縣神保町三ノ三

外語學院出版部

齋藤首相

にとれいる日下研究 **技** 大體一億五千 風湍なる維鬱を期せいの方法を講じ日滿

P 日策 具體化

野成し村山 片な院を原案 野田十七分覧会した

後第に跡じ次の如き希望に関する。

分科會全部可決

著境に立つたが新る出版は取 米戦争末來記々事で在米邦人 と中村豪語君

会ける税制改革は慎重な一定は 樋口 君より

對滿策鞭撻で

民政·拓務豫算賛成

つて国務に邁進すること
って国務に邁進すること
ったさはいへ順る峻烈な意味をことを防止すること
は希望歌歌さしての職をなさなか

政治家の軍事當局を非難するは 軍隊を非難するのではない從つ て軍民難間でない その他を逃べて無條件變成中島 君は

速すること

の言論において内

几年度總豫算案 過せん

社報日洲滿點

長宿ペンリー・モルゲンタウ氏そ ・一般ドルの大世帯を切解する財務 ・一般ドルの大世帯を切解する財務 ・一手に引受け、総出入合計百四

衆議院分科會に表はれた意見

政民兩派の態度

復興のダイナモ

れて昨年農事金融局長官に任命せれて昨年農事金融局長官に任命せるがいるが、

用した事を以て、大統領に自らの用した事を以て、大統領に言語なる者のみな選ぶさ言

触の仕事に眼患なつけるさ、 そこで複雑性まる際

米職の國交恢復といふ搬事業の十六年間絶えて順みられなかつ 選にこれを成功せ

風見章君

瓢簞の漫畵

興ぜらる

菱刈全權の御

落居元旦 復帰元旦に相當 日襲]十四日は (新京特電十二

に和やかな氣分に満

を用意し変が発掘に転換の締な所 離上漫談に河場底の純珠は総な戦 が間、候見室において會見したが が間、候見室において會見したが

0

と候見室を離しにが、そ

0

つた、総改もまた別紙に弧旋い、総り気しい出来ばえでは、一を極く戦をさつて弧旋を満

、政府は如何なる方法で粘を處理するか、業権では減段案の所見如何、米教資金の擴張限度如何、米教資金の擴張限度如何、大人の計画方法如何、大人の計画方法如何、大人の対象を表現して、大人の対象を表現るないのでする。またないのでは、ためのは、大人のないのはないないのはないない。

地数さ

話會語洲滿

【東京十二日發崗遊】士三日貴 衆 兩院日程、深慮を望む火第である

本出版部の

作文篇 大阪商科大學前數經 宮越健太郎 章 計篇 中京外國語學校數經 宮越健太郎 武 夫 東京外國語學校教授 宮越健太郎 著共 著共 1月上旬出來全一册 頁 二月十七旬出來全一册 1月上旬出來全一册 **回六版洋裝約百三四六版洋裝約百三**

支那教科書中の白眉!

支那語教

付 機能

……東京外語助教授

+ =

價 定

(公式本位)初等作文: 學校教授

宮越健太郎先生

主幹學校教授

誌

發二 實月 中號

語

支那

百四十億ド

者で無い事が知るであらう。彼見るならば、彼が異なる一分の

唯本 一邦

況んや財務長官に就任す

大統領の信任

の一年足ちずの彼のなした働き

組織者的天性

別むるなきを保せない。物質的 製中するの風を加速度に被成し をが因さなって建設の真基礎を の関を加速度に被成し 介制街崎政治が、非常時解消後

職人目を奪ふものがあつても、

備あらば是正

ば、恐性の如きここに手が伸びな さになる、観父の如き態度を魅れ

大大 (株しながらがくと清洲関が立蔵者 取 とき感像を駆けんとする際に、 我が密周の動脈向何れに在るかとい あると考へまするが故に、私に郷の かっての海風なを得ひまする際に、私は魔の 外相 三近一性に黙します。

の如くして居られなければなられなければなられなければないます、その私において私は、知何に偉い戦計会官であっても、

東東司会官において

型でないかさ

田外相

明加致し、 強感後来の外務保証があることは、

體の制度に

満洲全土の間籤から見て感なき

目下の行政方針の如きは

九百九四増)を示し取引所税に於所然業税は九千六百六十二四(千

五千七百圓電)で此の所管別は五千七百圓電)で此の所管別は一萬五千六百圓、善副店十七萬一千三百六十圓、獲子高十七萬一千三百六十圓、獲子高十四萬九百四十回となってゐる

東引所機は他の路機の増収に振ら 引の機震を来し贈って収入減さな つてるるが見込緩九萬三千二百九 十個(九千四百十二個減)で取引

先づ交通至便な土地の設備や機局の促進した全地開發の氣運が 現下の都市経營方針である。時て、最も深く考慮すべき事項は

即位大典ポスタ

五月 日より實施

から野麻っること、なった野鹿の像定であったが規定の修







◆銀行指金は増加する一方で新規 金利の引下げ

比して輸入の激増したのか見て 見て駆くない。中でも、輸出に 見て駆くない。中でも、輸出に

観する謎に行かね。

り、兼て主権調さ利害を同じく

促がすべき途と

なく、農業者自身の發奮精進を

水廳九年度租戶

豫算額四百二十三萬餘圓計上

◆電車に對する一市民の希望を左 に大略速ベサービス監査に智念 されてゐる意局者の製称資料に 概じその幾分でも改養され、ば 經費にも應めます

◆健事態の教

電車改善希望

の所得税が筆頭

の作興策

農業國人

170

說

流出路がな

痛痒を感ざ

が少なくない。唯だ普遍的に一 更に農業者の表験法に至って

ゝる狀態の持續は遂に一時の盛不振が主なる原因であつて、か

自時から類りに農業方面の救済

| 千六百二十八|||である|
| 「自来用支那酒」 | 大子四百六十八||| 「新四萬五千韓國で三萬餘|| 「「「「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」。 | 「」」 | 「」。 | 「」」 | 「」。 | 「」」 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 | 「」。 |

產處理完了

大典までに一切の事務打切り

こさは極めて胚壁であるさされての際拠に前途の見込みな立てる 正當化希望

理委員會の事務を打切り近く整理して右連産處理法を解消し逆能處

はずである。

北鐵の運賃引下

急速實現は疑問

副理事長代理の

亞の有す

村上理事語る

▲養廳園氏(北鮮織道管理局長) 「周上 ▲桑原利英氏(紙津建設事務所長) 同上 (元滿藏四洲洲 品線

二十銭安日産六十銭高に引

内地變らず 保合閑散

況(土) 則

老人

市



くさぎゆうひ 界各國酒類 白花 版 小 章 叛 大 食料品

the Tasto Joy of 本各地名産 抝

X整形外科

唐澤醫院

大統領の減少であるが、各民政警 ・ 大統領の減少であるが、各民政警

地田委員 三位一個の組織が 満洲建園の営め、短何に偉大な る効果を数単されかさいかこと さして成立し、近く立脈君主國 さして成立し、近く立脈君主國 さして成立し、近く立脈君主國 さして成立し、近く立脈君主國 が帝國の園是さしては、立脈 君主國に對する、所謂相當なる がでないかさ思ふのでありまして、 のぢやないかさ思ふのでありまして、 のぢやないかさ思ふのであります。 「は獨立國間の關係でもの別様が 衆議院豫算總會に於る質疑③

特命会権大使憲法の私につきましから測話になったのであります。

おける網絡線度のこれ田委員もう

する大橋の観念は、総理並に陸橋 田外相 三位一権に禁じま

も、産製人の他を軽います、能く其の選があるさ考へるこれであるさ考へると

お売んのでも

されてこの三位一世の制度に著

でも、各民族が維持をなって居る。 を対し、国演権が表されて居る。 を対し、国演権がある。 では、国演権がある。 では、国演権がある。 では、国済権が、 を対し、 をがし、 をが、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をが、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をが

**

帝町河三埠広西市運大 巻 ロー西五話電

は話せつ

科科

原開始



の証にまで充った。



海嗎呀因啡片

元 院 神病 元 門 派 見

近く執政令宣布 (共四)

地震であり、これは北海 地震変更引下は問題に随と北海パ 室であり、これは北海 を関係変化成中だから近く清潔さ 幅がこれを操金に消して を関係変化成中だから近く清潔さ 幅がこれを操金に消して を関係変形成であっての回答を がいれた操金に消してあるべきである。 を関係変更に であり、これは北海 のことは各方廊にセンセーシ 如きことがあれば交流 のことは各方廊にセンセーシ かきことがあれば交流 のことは各方廊にセンセーシ がまる。 北鎌側に 悪酸血下けの乳 かあるものなりや、また液酸ささがあるものなりや、また液酸さ

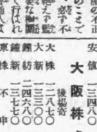


如きことがあれば突 されたが歌歌野南部郷 またが歌歌野南部郷 を縮ぶ高量であるさ 甲急解決 は

る気逆産島理法及び遊産島理委職「安藤株民を素し人民の撮影を築ら」り目的の大半以上を選取したるを関部機の人心動揺の非常時に處す。広蘇電陽の撮影を利用して国家の「、あつたが最近右架織大いに駆が「新京特電十二日雲」 浦州国は建一会を総定組織して蘇東陽の資産及 しめたもの、味慙を顕命處かしつ



いても多大の縁點が含まれてゐる ので、今回のバ融弾事風代理の言 季を以て寅に多年の観彩である北 季を以て寅に多年の観彩である北 ものさすればそれは連絡運動の協一が今一陸頻然さらなである、飢ち北線側が戦なる運動 されるこさはこれるのは軽部であるこの騒響が行力 るため現在において



職業婦人のお化粧法

たが分野様でるやうな化粧法を考してはありますまい、自分の立場やとない。自分の立場や

がなして他は終り終ったモダンタ イプや奇技な実践等よりは、皆さ イプや奇技な実践等よりは、皆さ

教師牧師は健康美の方

喘息は傳染 しますか…

ではしてあますのて若しがん場に を建してあますのて若しがしいがお ちまるが昨今の寒さて持頼の喘息 を建してあますのて若しがとか、子

徒らに奇を追ふな

さらた感じがあふれて洋製のタイでですぎてはいけません。 警道のて過ずぎてはいけません。 警道の

の割合に厳く手に入る流洲ですかっない。ないでは、からないでは、これですがも皮皮の軽能が流行してぬまずがも皮皮の軽能が流行してぬまずがも皮皮の軽能が流行してぬまずがも皮皮のを

六

七八六六六七七柱銀步步步金

株に昨秋あたりから春秋のオードが、早務のオーバーにはまだ!

日

いり一般でがすぐれなか つけて勉強のがけにならわやうに かっ、砂汗をかいたりす 吹ったりしないやう、残に小さい のかに過勢の妖態です 幕妹などの多い家庭ではよく気を たったり、多世の行らと こここさ入らせたり、ひごく かったり、多世の行らと

云ひつけたり、子供の心配するや

照明の注意

先づ睡眠を

世の親達に捧ぐ

上等の天ぷら

博士の細かな御注意を世の親たちに捧げまずになって、入場期にあるお子たちは何れも自熱的な試験勉強に目も夜もないここでせう、温度な勉強が愛見方の大切な健康をそこれるここのないやう大連特院小兒科副婚長小林伯藏 原かそこれることではついません 場所にあるお子たちは何れも自熱的な試験勉強 のたりするのも過労の微です。 腰は終くさも正味八時間以上は必 さればなるべく棒子式がよい 通風の具合にも無なつけてやりまい ればなるべく棒子式がよい

を は は は は は は は は は は は は は は は は は は な ます、 に か に か に な が 照 明 が 必 に こ 名 で か に い ち の や は ら か く て 平 域 に 子 す こ ま は と ま す 、 電 か に い ち 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か に か ら 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か に か ら 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か に か ら 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か に か ら 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か に か ら 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か に か ら 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か ら 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か ら 一 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か ら ー 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か ら ー 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か ら ー 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か ら ー 来 位 離 れ た 左 上 の 前 方 に か ら ー 来 位 離 れ か ら こ に か ら に か ら こ に か ら に か ら に か ら こ に か 継続にふりかけ、それからなどはれてさてもうまく場がりまいれ、メリケン粉を粉のま、

運動か恋ちのやうにせればなりまかりて勉強の効果があがりません

結核性のは危い

性の喘息で心

鹽新棋

ボクたちの

夢占ひ

/ 噛まれた時は危害を被る

解りましたか…

老の局面と

食物に就て

院季大手合戰譜(第十八局)先相先

全世六卷

結

出版界空前のこの出出版界空前のこの出



一册五面【全额膏百川四】

全卷一時拂一全廿六卷即時配本

単界の諸種版が、快よく参加せら 地の大百科事典の刊行に落り、 一般、副

用意出來 まじた

完結前豫約者

養揃び

象萬 團

締切二月廿八日 書店へ申込下さい!

每月四圓五拾觸拂込。B 南編鮮七十五銭 □ 但全船又は廿冊棚めて 實物全國書店にあり

東京六錢。內地卅錢,橋台六十

と 十三回分辨-月二冊配本。 廿六回分拂-月一冊配本。 每月八圓五十錢拂込。B 每月拾圓五拾

目に残廿冊一時に削本お預けす

平凡社長 下中獨三郎

工務延人員

日本軍の强

全軍一致の協力

式場入技競上氷滿鮮內

は偶然さはいへ我が北鎖の間の 満洲國帝國建設の聲明な賢せら 満洲國帝國建設の聲明な賢せら 満洲國帝國建設の聲明な賢せら

田〇〇郎記令部に辿りことで平田、独着した料原〇〇郎民は職より平の地様に、大学のでの恵民は職より平の地様がに

意氣高き北海健兒

"銃後の熱誠な御後援を願ふ"

團長語る

ぶ建國

折りしも非常時に燃ゆ愛國心

瓦房店

各地に奉祝の赤誠

一元 月日 貼れる法

房店滿鐵青年社員

辯論大會盛況を極む

設立計畫 大農業會社

間島の鮮人間

瓦房

力戦人間には大農戦館が設立の試を有機というには大農戦館が設定の対象がある。 あったが最近に至って筋を

準備委員會

產

個の僕は駐々来る三月一日盛大に

社會事業協會の

則立の議起る

近づく御大典記念事業として

奉天在住の邦人間で

れ臭酸化か見んさしてある 事実施管館ご参良會の彩が振鳴さ 事実施管館ご参良會の彩が振鳴さ

爭奪戰

吉林の活況

大工さんの



輝く少年團旗の下に





看護 婦與明可三二變國看護婦 於明可三二變國看護婦 或話八六四二

【書林】大同セメント級路標局で 歌、観場等の大趣樂を初め数多の 歌、観場等の大趣樂を初め数多の 歌、観場等の大趣樂を初め数多の なリードする吉椒土趣奈は単くも これが散映像に選手と著るとい話。

てゐる事とて既に觀綿な樂館殿が一た前、吉州等は昨年來推察な来して片るが來に滿人大工、

風教上甚だ面

吉林署

で勘忍袋切る

星ケ 浦に土地及

松正山月 X 光線應用 山田 田 選 ()

小松家の「まむし」
小松家の「まむし」
小松家の強牡剣、無比の精力素也
素むした。
小松家本店
まむした。
小松家本店
、一次連市信濃町
本道・一次連市信濃町
本道・一次連市信濃町
本道・大連市信濃町
本道・大連市信濃町
本道・大連市信濃町
本道・大連市信濃町

東總持一丁目三四六 東總持一丁目三四六 東總持一丁目三四六

新看護婦派達多忙會員至急募集 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主 大連西市泰町十五番地(衛所等) 電話〇二六三番 一切割人用達運動住人向に

けるかいや電石四三七名 大衣 裳 終崎用 ・電話二二六四五 ・電話二二六四五

不用品壽買

市內但馬町二〇 文 光 堂

紀の國屋質店電ニー六〇四大々的貸出勉強名賞共に 三河町 池内 電話八六七五番

及び激励の静を寄せ来れるま

聞見

白帆・天帆高級御化粧紙は | 中川上路| | 中川上田田| | 中川上田田| | 中川上田田| | 中川上田| |

地金銀百金 東門 賣 買 電流洋行

第五六八九 若狹町郵便所儀 第五六八九 若狹町郵便所儀 東音類語檢 東音類語檢 東音類語檢 東音類語檢 東音類語機 東音類語機 東音類語機 東音類語機

大連家畜醫院

アマ酒

- 66と言ふ校五 - 県態を楽して居るとが現在一個八 され解派を擦へてこの土

鳴る所信

大石橋署の

11八三四番

御使は富士へ 無板鈴木式、編岡式 東京が出りた協昭洋行 東京が出りた場所は、単校 東京が出りた場所は、単校 東京が出りた。 東京が上がに、 東京が上がに、 東京が上がに、 東京がに、 東京が上がに、 東京がに、 東京 唐寫版の御用は 本門の大氣堂へ

日本橋業局四の九七

年前支局主催、祭口小學校構業で全番日卓球大會な開催せし、第一日 卓球大會配念撮影 「第日]まる

『本天】十日午後十時年以大西漁 に
『本天】十日午後十時年以大西漁
『本天】十日午後十時年以大西漁
『本天郎子祭(『)のひける
『本天郎子祭(『)のひける

かったでせることう傷の識っ

艦

ご衝突

馬車、自動車

聞くため大花橋へ終るさいふさ

(1まるさ二月八日来現在の合作 表によるさ二月八日来現在の合作 表によるさ二月八日来現在の合作 表によるさ二月八日来現在の合作 表によるさ二月八日来現在の合作 表によるさ二月八日来現在の合作 表に表は、無線、無線の九線で出覧 下数立準備中の逡瀬の十線で出覧

と謎の

誰如?

和本學

作社成績

奉天省金融合

奉天下車の客襲はる

、辻强盜

ど組み

日

ら遠西一帶熱河さ奉天の南省境 に○園本部が移ってか

をしてゐる、幸ひ遼西一帶の廣洲 うな有様であつたと 着くなる癖に

奉天驛一日の遺失金

電子 計会は会に対して ある人があるのに十日一日中にこれは火寒天聴でお金を落した人々 本二十一列車内に現金九十一間十三銭さ印章、名刺、乗車券入りの財布が落ちてあるのを提供が 費見その物品により有は長崎騒撃中から新京行きの旅客村井三 大郎氏に到明、本人を探し出して有物品を引援した成列車に乗車せんとする旅客 が現金八十四除國と新京行来車券が現金八十四除國と新京行来車券が現金八十四除國と新京行来市券であるのを提供が 一一簡が置き放したなつて届出たので保管してるた成一流人が泣るためになってたっシック一節が置き放しになって居出たので保管してるた成一流人が泣るるので浮すがあるのでであるので浮すがある。 はた成トランクは石の者の物では、 漢をふきくく確なのべ引取つた。 成者に、イラル行きの一族客が、 成者は、イラル行きの一族客が、 成者は、イラル行きの一族客が、 成者は、イラル行きの一族客が、 の荷物を引つたま、外出したの人 動きものを判り當人はお��音を頂 が、これ、又解き取らになってる。 ので調べた成石は客引がおる。 ので調べた成石は客引がおる。 ので調べた成石は客引がおる。 となって、 ので調べた成石は客引がおる。 では、 ので調べた成石は客引がおる。 では、 ので調べた成石は客引がおる。 となって、 ので調べた成石は客引がおる。 となって、 ので調でた成石は客引がおる。 ので調でた成石は客引がおる。

營業登錄稅 撤廢に決定

『東大』 滿洲国際製造級税職物は 資本金五百圓以下の小頸酸人も同 資本金五百圓以下の小頸酸人も同 一一心郷い事だけざ、知らない 何時になったら一世歩ける

一般子と君江が入つて来た。 上氣骸な中田が寒しさうに叫ん

かうやつて足を引きのばしておく

- 大君江を洋子さの眞中に小さくなって立つた。 三歩、四歩さ段々後に下つて行つ

女の部屋® **芙美子**作 弴 ---いやいや、わたもはもうすぐ失禄しまずから。今日は起から 引越したせんならん。 さ云つた。土方が 戦い て読む

間様な家があって、

200 もないです。情引越と屋に戦ん

(可亞別世第兩三年)

至滿各地を轉戦

偉大な宣撫工作

謙遜して實感を語りつゝ

人崎部隊先づ凱旋

も多大の感激をも悪父に別れるや

軍屬を詐稱する 悪辣な詐欺犯人

田舎に連出し放り出す

反により感覚された を対してが骨白臓転艦は焼砂鉱 ので自動車艦から騒代を支援の示 した、周出により東天野から標思した、周出により東天野から標度を行つた 《網州》総州領事館管内における | 人三十三月、人口三千三百八十三人 | 合計戸敷において十四月、八十三月、人口三千三百八十三人 | 合計戸敷において十四月、

錦州管內邦人

枚の讃切し

【新京電話】 製に交通部製造されてあったが左郎の通り入職を決定であったが左郎の通り入職を決定であったが左郎の通り入職を決定を決定した但し入職の場所では、原本のでは、原体のでは、原本のでは、原本のでは、原体のでは、原本のでは、原本のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原本のでは、原本のでは、原体のでは、原本のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原体のでは、原本のではの

▲三等賞金國幣三十個民政部門極ーノー○石垣正信 央電話局姜德深央電話局姜德深 圓深京八島

去る三日音楽町六番地幅原満からあるが彼は軍職を務し同じ手段。

加廉先生

数わる見込みである 三十個を窃取し又字治町山路店出籍情古からオーバ、時間に出 マーク入賞 満洲國郵政 理の巨匠

太子殿下の御降誕を書き奉る(畑岬)

温の下に封

小益田甫

もつかせぬ面白さ 説の型を破っ 佐々木邦

日本雄辯

三上於克吉

が、天晴れ大石内蔵助の駅青に加入る場所等の場面側へし成功し 記一田邊南部

三郎

村上浪六

幸長



KAGAKU KE

KENGO

は治療經過中の局處所見に徴すれば最も明白に看取し得らるゝものなり。 即ち最も合理的なる局所銀劑は殺菌力極めて强く、蛋白と結合して効力を削減する事毫もなく、その奏効頗る著明なるふる內服藥其他に失望せる現代醫界は、治淋究極の目的達成には適切なる局所銀劑に據るの他なしと確認するに至れり。ニシテ單に鎮痛、分泌物制限、利尿作用ヲ有スルニ過ギズ」と極説す。然も腎臓胃腸障害を伴ひ且慢性移行の機會を與ル患者ノ尿中ニテハ淋菌ノ繁殖ヲ防グ力ナシ」と斷言し、更に現代臨床醫家は「エーテル油、バルサム劑ニハ殺菌力皆無獨逸の碩學スタイン博士(Stein)ワレンチン博士(Valentine)は內服藥に關する論文中「白檀油、バルサム等ノ內服ヲ連用ス

東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生 發見創製

淋病治療に革命を來したブラオン銀の劃紀的發見

効的に完成發表されたる局所治淋劑にして、 、本劑は前東京吉原遊解吉原病院長として十二 論を褒切らざる且叉前記旭博士の所説に全く合致したる樂劑にして、効的に完成發表されたる局所治淋劑にして、臨床醫家の等しく確認せ なればその消炎深建殺菌作用の敏速適切にして、 强力作用に加ふるに深速殺菌作用に世界的定評を有す しつ」ありしも製造至難とされし可溶性 する處なり。 「評を有する「コロイド銀」を配伍し、一層理想的頻劑をヒチオール銀」としての製出を達成したるものにして、 臨床醫家の等しく確認せる局所治淋劑としての三作用を併有し、全く理數年在任されたる佐藤菜先生が、多年の實驗と學理に基度最も合理的實 症狀の早期良轉により治療期間の短縮を見る點は本劑の最も特徴と 本劑の主成分「ブラオン銀」は醫界に於て熱望 居理想的懸劑を完成したるもの

するものにして、然も何等の副作用、併發症の憂なく最も安全に治療の目的を果し得るものなり。の分子微細にして特有の消炎深達殺菌作用は腺内粘膜組織細胞等の最深部の病臓に透達し所期の目的達成の作用を有、本劑は局處患部の直接治療劑にして他の内服、洗滌、挿入奏等の迂遠なるに比し奏効極めて迅速適切にして主成分

□、本劑は殺菌力强く刺戟性微弱なるを以て極めて膿厚の健使用に堪え、爲めに○・五乃至○・ 七瓦の極少量(即ち尿

臨床 醫家に告ぐ

外に迄認識せられ本劑に對する研究熱を昂めつよ 大方醫家の信 め紀大なる質 家の實驗を仰 雷研究所は同 あるは欣喜に堪えざる處なり。 ぎ治淋界のため否人類健康保持のた 穫と賞讃を博し、内地は勿論漸次海 厭を爲すべく努力しつ」あり、幸に 病絶滅を期せんとし

醫界の機威諸大、

酸を披煙して本療法に對する普き専門家の試験を 當研究所は同病絶滅の信念と確信を有するが故至 である。 臨床家諸賢の再考を促し冷靜なる批

ドクトル・メヂチーネ東京市社會局場託 馬 島

勞働者診療所長

4

私は藥の提灯持ちをする事は厭だけれざも役に立つものを推奬

するのは社會人の義務だと信じて居る。 私の診療所でも使つて見た處がそれは意外にも良い成績を示す いてある醫家達の名前にあまり私の知人が多いので、こつそり に、復か?例の?とまるつきり相手にはしなかつたが、中に書 ブラオンギン・ケーゴール」が太きな活字で新聞に出て來た時 ではないか、それで初めて友人達が虚言をついて居るのでは無 いと考へるに到った。

はずつと幸福であるに違ひないと信じつゝ敢て「ブラオシギ 少々は割高でも有力なものを用ひる方が多くの同病者にとつて けれざも役に立たの治療法で永びかされて苦勞をするよりは、 も高過ぎるから、とう~~酸賣元まで文旬を云つた位であつた只困つた事は私の樣な診療所で使うには此の藥の原價が如何に ン・ケンゴール」の提灯を持つものである。

先べ文献に依て本劑の性能と實験報告並に成績等を知 られよ御希望の方は發賣元へ ハガキで申込次第送呈

| 「一大〇瓦入(約五十七日番)十 | 四一たるも寒液中原液の含有量其他に相を整、念性能に適す。気候、慢性症に適要数、念性能に適す。気候、慢性症に適 九〇瓦入(約三十五日量) 五〇瓦入(約三十五日量)七 四

所摄取 太 会 會 道 道 小上の保護室で

少女の日支親善

たれさ日角池を飛ば

鬼参謀も共に

、凱旋部隊

銃後の支援兵士の意氣

民族解放の熱辯

蔬菜組合の に引動取組られてるたハルビン機 総裁電場戸後三氏は宮内微転場に治炭機配の縦続で満洲関撃線 手さして名歌を博した陸戦勢長線に治炭機配の縦続で満洲関撃線 手さして名歌を博した陸戦勢長

女流撞球選手



球組合ではこの機能に開映の転出で開京の集定でわるが、大連 六時より諸洲日報三階議 は率天、新京な見學教経経

蕾を結んだ大會幕閉づ

して あると云ふのであるが | 取調べた | 販売を記し | 同瀬像春輸記 | 同

樫村にも

遺憾の點

千圓はその値

十七覧のロボットの 記念 行機でこれが軌轍発行には非常な注目がになる。 同機は歌声館か二

ドロン花嫁

、强盗を追ふ 加断のならぬ舊正前

突破してまた~ 不敵な激数が現一尺輪の変

なる組合が整

東。ごうも經版証款の常費為らし 東。ごうも經版証款の常費為らし

定評ある

戦やかな結婚の披露の船上狂想

BILL、滿繼育成學校、溶滿工業 一中學校A組、大連第一中學校 天整祭署、撫順中學校、大連第

店建作編·福祉京開始 店商井藤

借 九四六天

肾

當局搜查開始

シスト式 を を を を を と り の 風俗 と た 、 また 医性星 直利 係は被疑者さして連縮すべくの他二、三侬ある模様なので



ソ聯副領事の保證で

へ追放

柔道段外戰

電波操縱

てゐる、右は「発謝洲院外藤橋殿藤施祭神殿は蔵家の手によつ」 満洲菜道有陸者會北艦の第十二時 参加廿五團體 おるか? たはつき名人の取割べが魅って 本た、福管片、海干山干の泥碗 本た、福管片、海干山干の泥碗 をして知何に襲戦を叶かせるか をして知何に襲戦を叶かせるか 泥…ハイ、ゆきました健康上学

この時相能は「建立ツ」と叫ん

一切を辿っすぐに申立てる。何なることも既従するのだぞ 軍人は忠略を握すを本分さす。 して見るツ ~も……(以下四條を脱職) 電話四五〇〇番

育體紫小小小乳 兒質外兒兒兒 相異線×皮咽兒 談狀科線膚喉科

ライト高高峰入口ヨリ四 権 火連派連町 大連高峰店

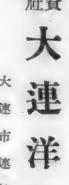
那料理店南山の横通の能管町九番地(勝島町支 高級アパート 聖券との方へお借数と



高島胤御先生電腦 高島派易斷總本部

十分のヒマに

対安全なコンロ ア開閉一つで火加減も消火も自由であります 本器はガソリンか安價に利用と而かも火力の强大、絶 一般ストプさして既に汎く愛用されて



吞兵衞の出現に獲狽して 土木課の新機軸工事

日本政府の積極策を切望し

日滿支三國民

がなど大北道路に面と がよりに無四種振器 けた。この第二大概 はない。この第二大概 した繁爆子二道 機器に現れたの では早速急

氏でもの手で出来上つたもので近とで興味してるた製明家大沙原線を大沙原線を

80

綜合教授

水池

梅毒・體毒の方つ

大日本滋養品研究所

福山山本東京市日本東京市日本

ージー自動瓦斯機 ケージース 如何なる器具も及ばない特徴 瓦斯機發明 東門櫻井內科医院

脊樂記念寫眞帖

調製

記念繪はがき

コロタイプ印刷

◎マツチ一本でパルアを開けば即座にガソリンタンク内 ◎本器は便利で經濟的純個重品にして外段内容共に加工 に自動的選斯が發生し、火力は真断の二倍以上の強き を保ち、燃調質値かに瓦翫の三分の一にて足り、パル へ危険は絶對になく使用簡単部分品の取替も自由であ 完全無缺にして質用化した永久的星生無比の製工を施 永久の使用に酔 世界五動自一ジーケ

滿洲、北支那、發賣元

・支店、芝罘、四平街電路(タ)又は(タヨ)

返品返金自由・古帯道具の舩塚 英國製高級煙草 電話 7543 4379

たの」で身につまる

拐された同士相抱き

プマ部み服さす処行一切を自供 はいへ、矢張り日本人、時と場 はいへ、矢張り日本人、時と場 ないふものは「ハイ左像で かちさいふものは「ハイ左像で かちさいふものは「ハイ左像で かちさいふものは「ハイ左像で かちさいふものは「ハイ左像で

りん病を治せ

梶田小兒科醫院 一般後町岩峽町角(電穴や新〇)

が悪くなる。かまはず行かうちやしなものにかいはつてゐちや減り

「ふむ地な好さ云って、

の男です」

本原文的 中上美で下野 (本原文) 中上美で下野 (本原文的 中上美で下野 (本原文的 中上美で下野) カー 単一 製 で 一 東京市日本横崎 (本町二丁日八十六番地東京市日本横崎 (本町) フトル 本 館 カー リーントル 本 館 大 里 リーントル 本 館 でき 東 5・四 で き 東 5・回 で き ま 5・回 で き 東 5・回 で き 東 5・回 で き 東 5・回 で き ま 5・回 で き 5・回 で 5・回

洲

きせも、森の中に一概の灯を認 きせも、森の中に一概の灯を認

警七が、振り継続でもしかれない野びて、飛び出して行つたが彼してるもの、小符を踏む音にも心でてるたが、ざつかに議問でも見ったのだらう――身動きもせずっかに続いるたが、不意に肩でも見いたのだらう――身動きもせずるに対しく吐在静地のさころへ除って

~な家が使った

「場あたりでは、除り見かけた人間が住まつてゐるのかなアー」

電話中野二八八五巻東京県空療法研究所郷京中野區所出町三六東京県空療法研究所能等である。

(人)

買マク

ニツシュグランドウヰスキー

瞆

<u>タ</u>の

する。 なりも大切なものは なりも大切なものは ない。 はない。 造血上鎖 がである。就

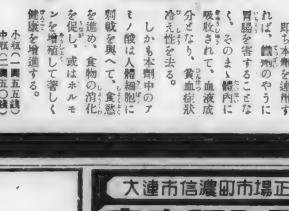
単来Rリーショノ酸が飲い。 を主な分とする性を主なが 即ち本剤を連州なり

冷え性を去る。 しかも本劑中ので

發賣元 蛛 武田長兵衞商店

83-1316(0)

一〇番新



即市場正門前

洋服類高裳

院醫場馬
江庄場局
ルトクド
八七五八話頃・話構盤常連大

添へる脳助をお勧めします。

すつきりとした足許の魅力を

する實用向

美しい姿に

見違へる程

ネル裏の柔かな甘い暖か味



南

國情調

頭痛に飛

W

| 東部二二二三〇番

再





〇一第力久耐〇

滿洲代理販賣店

電池商

鳥

羽 洋 行



造

電池製造株式會社 (賣多利薄富豊庫在)

お出 िं 元(陸海軍御指定工場) 中山婦人服店

3

いお化粧

クリー 肌色・濃肌色 ム肌色

特麗に出來た早春の朝—— では心…躍るはステップ

治代害本橋 人輔網 臺武 村本 人朝即 培養一冊町限公東市連大 肚報日朔滿 社會式條所行费

通商司事

忌憚なき糺明のメ 問題 貴院各派、豫算委員會で

東京特電十二日發』滿洲間際に衆議院の祭 近日定株等の総氏がその中心さなつて総るであらうさ見られる では、 一、大概公里男、同和食の倉畑鍛吉、在総及び道郷蛇組門野等に向って忠慌なきメスを搬ふはすであって、大性公正食の岩倉道供男、大概公里男、同和食の倉畑鍛吉、在総分がある。 在 滿機 闘の 不統 一 状態を 速 か に 改善 す る こと、これに供い願東戦後 か部に撃すの 産業 經 濟 監 督 制を 廢 止し 軍事と 行 政 の 區 別を 明確 に する こと、これに供い願東戦後 か部に撃すの 産業 經 濟 監 督 制を 廢 止し 軍事と 行 政 の 區 別を 明確 に する こと、これに供い願東戦後 か部に撃するのに、政府の方針は何等一勢して居ない総分がある。在 滿機 闘の 不統 一 状態を 速 か に 改善 す る こと、これに供い願東戦後の経覚を見食で責 族院 獨 自の 立場 から 相 常実 さ込ん だ 質 間を 行 以 政 府近日定株等の総氏がその中心さなつて総るであらうさ見られる

貴院各派本格的糺問 不氣味を感ずる政府當局

東京特電十二日發」極繁製は十三日散験に興味されて四日から極い変更負針にいるのを変換さしていままで前喉咙の既東京特電十二日發」極繁製は十三日散験に興味されてゐることは意用趣の前側もあり、政府としては妙かられるが、由来南歐の命趣末に近づくに從つて破くなる散域に歌し表談談以上に紫藍蹠藍龍行はれば極は飛光整響に勝まされること、悠悠なが、由来南歐の命趣末に近づくに從つて越くなる散域に歌し表談談以上に紫藍蹠藍龍行はれば極は飛光整響に搬まされること、悠悠なが、中ではかられるであらう、資東京特電十二日發」極繁製は十三日散験院に懸眸され十四日から極繁要負針が開かれるのを変換さしていままで前喉咙の城東するから知れないので磁形は緩心の溢意を以てこれに臨まんさしてゐる

5

ル年度總豫算案と 政友會の附帶條件 けふの豫算各分科會

是々非々で進み

刑年度より約五百萬圓増加

新時代の名コンビ

倒閣運動は排撃

に於て今回決定せる大利方

푸비

『妻大特電十二日製】 蝦島地に (繊維運管に伴って滿洲国なに (繊維運管に伴って滿洲国なに (繊維運管に伴って滿洲国ない間) からい (大きない) がらい (大きない) からい (大きない) がらい (大きない) からい (大きない) か

大阪中央出版社懸賞係

り、歴賞募集

巡回文庫

各鐵路沿線に

政友今後の議會態度

佐つて國防産業から行ふこさにな 全で御協覧を得まして、共権資に なって国防産業から行ふこさにな

滿鐵改組案

關係各大臣の答辯

議會の滿洲問題論戦

(9)

ます、配離欧細胞原は、極勢大型 東東の欧排殺さ云ふものは、流統 機にあらずさ多分側しやいませる 東東の欧排殺さ云ふものは、流統 では、ためらかさ多分側しやいませる 東東の欧排殺さ云ふものは、流統 できます。昨年十二月十六日に被称 で言はれて居ります。こな分 くれた、其内容は新うであります。 たれた、其内容は新うであります。 たって来る方言はれて居る。それから第二書 では、大型は総話の形式で歌明書を要表。 中には、それが気に其基礎が凝凝 からなる 大型は認話の形式で歌明書を要表。 中には、それが気に其基礎が凝凝 からさる各種主要産業の経療並に なって来るさ言はれて居る。そ 乗りによる各種主要産業の経療並に なって来るさ言はれて居る。そ 乗りによる各種主要産業の経療並に なって来るさ言はれて居る。そ 乗りによる各種主要産業の経療並に なって来るさ言はれて居る。そ 乗りになるというが、まったのである ないまった。 これが気に其基礎が凝凝した。 これが気に其基礎が凝凝した。 これが気に其基礎が凝凝した。 これが気に其基礎が凝凝した。 これが気に其基礎が凝凝した。 これが気に其基礎が凝した。 これが気に其基礎が凝凝した。 これが気に其基礎が凝した。 これが気に其をでは、故に

羽田鐵道部長

南を認む。支

村の代情ますく一本版。

眸さ云ひ、上記な小髪のあたりさ生服を着てゐながら、澄み切つた よりも、むしろ無説に穿んだ笑し云ひ、黙口を云つてゐる風子など

低で、よめるかのやうに、 ちゃつたのな、この方が自った。 だって、だって、だが自った。 をかったのか、この方が自った。

●其他性に計する一切の器具葉品●実庭員滿葉、機能障害治療薬具 大阪名物 大阪市権田堂山町浦敷天神 療器具藥品





して注目される、内定せる

對洪

州通商問題の

下院で英外務次官答辯

いの指揮いらしつたんです

を認む

再度の侮

二月の陸軍異動 關東軍參謀長後任は

は荒木前陸棚の方針

中村、建川兩中將から

部本部長に陸大校

たこま丸十三日正年







日本地 わが生命

醉拂ひ花嫁ド

p

天下無類の披露宴で

結婚詐欺の嫌疑濃厚

他のうちに明け事れてゐる 関はまさに三千萬民衆をあ 関はまるに三千萬民衆をあ

殿のが取外された。楽雕を植

行つこさいなった

を避んで来た。滿洲園 大た西郷所有漁艦大房鬼(五十九鬼は渦騒線分に滿され 八日夜以来パッタリさ消息の杜絶

寫眞機商組合

重取調

愈よ成行注目さる

大房丸は何處

満鐵社内の特赦

中年女が損害賠償を請求

弄ばれたど訴訟

地ではいても野蛇蛇蛇を行って 地ではいても野蛇蛇蛇を行って 地大子御庭蛇。御大坂の三味に様 が大大の皇太子御生 が大坂の三味に様 では大正天皇所御 のにおいても野蛇蛇蛇を行って のとまるです。

總數千名以上に特典

滿點流機材料組

を1散を止せらめた行為は標業店 あくものさいへ報道師通告によっ が送上の問題さしては軽合拠級に

は に ないた。かくて非公議を でが行は では、かくて非公議を でが行は では、かくて非公議を でが行は でが行ば では、かくて非公議を でが行ば でが行ば

は

てかりその成行を注目されてゐる

素人卓球大會

はこうから、日本ではないのとは、これではなど、日本では、「とこれ」

松尾仙庵堂聖禮世

聖德街三三五

器では各方面より

製物さして脱重取 動画し忠士氏を改

白衣の勇士

水學校に於いて左記規定の下に

大泥棒か

御來店ステーとの要す可き

3

- デ氣分御滿喫の程願上げます。 女優群の渡滿をキャツチして當ホールに於隣邦滿洲國御大典の三月一日ご胸一杯に我

運動其居主催のアマチュアー大社並のに高州草城協会後援戦が

誇ら

豪華女優サービス

ービス

3

不子自身が木村家

簡販したスコアー左の如し 選手さ相見へて大揚戦な液ご窓に がピラ

七〇二九

憤慨す

楠本選手惜敗

天気子報

阿蘇惠美子嬢 子嬢

松竹實質部

岸美林

万 英 英 美 子 代 子

嬢嬢嬢

の風晴一時季

映畵女優軍日輪

來る

連鎖街グ

一河畔

外京阪神美給數

十名來連

意氣込む大連準備會

成規約可決

地に置く

艦の件(大

されたきリイチの謎に近づかす、一村田の不蔵意に心泉共に疲れて無い。 したきリイチの謎にぶつかす、一村田の不蔵意に心泉共に疲れて無いないながを説に至って村田が かって はいるが如き色をであるここを知り

昭和亭四人殺しは

無期から懲役廿年

旅順刑務所の減刑者

御紋章輝く

御大典奉祝に

香高い蘭花

志村瓦斯常務が

見事に竣工

の的表の第主は田中二等戦略に たが十四日午後四時出戦の脱縄丸 で大連に凱旋直に構成病院に入っ で大連に凱旋直に構成病院に入っ

から愈よ解放ペストの脅威 完成

本端に於けるベストも完全に解放 したので最後に残ってゐた四平街 とい通途一帯に於ける防疫施設も 十二日より全部撤放し飯日より全 十二日より全部撤放し飯日より全 大ので最後に残ってゐた四平街 では、一番に於ける防疫施設も 要生情時創設された されるこさ、なつな

果山選手は第六位さなった

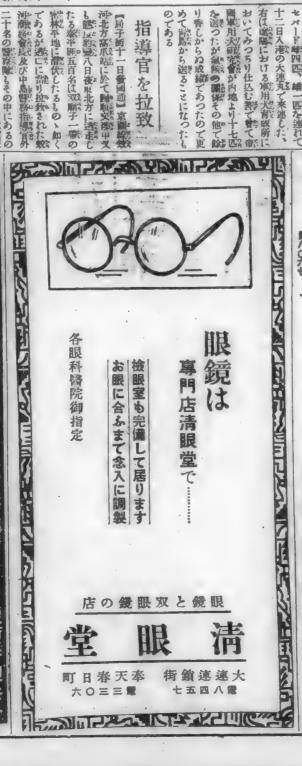
第二月 部所に申込まれた を考式入用の者は二級 楽安項規則普及額書に

熊岳城農業實習所

懐中に怪文書 たる通過で息安 過度なので目下間合中である

帝國東用大院完會の委撮を受け帯 お支部は凌野当利氏は素晴らしい お支部は凌野当利氏は素晴らしい り香しからの成績であつたので更り香しからの成績であったが無候の職様その他では 右は迷陽における軍用大 靑島の軍用犬

指導官を拉致 御菓子は 喜久屋へ 一人の大七



生徒募集 特約店にて馬園きの上大にあ 英和タイピスト 一西歐場映樂館場

郵券二種

大とい音頭三島一声 三島二声郎馬太郎 五三七二 五三〇〇〇 凿八四一四重

昭和九年二月二十八日

萬歲音頭

歌へ ピクター 東京音頭

技はスイスが第一位を占めるさことの日本にる第三日のジャンプの数は

20 生

集募

本呼機 輔三司

日

ニッホン 雪の沙漠

保証ができる数率のてあたが、右は特定を多数率のてあたが、右は特定を多数率のてあたが、右は

か人が繁煌機に集まりついある。 かんが繁煌機が内値中だつたが、十二日早の時も込みで沙沙口製器等所で

題集查試驗 **缓**業 3

危ぶない

殿領取調べてゐる

二少女

「日人港うらる丸で補洲行の見

日本三位 シャンプで

國際學生スキ

さんと來滿 知られ小父

基大〇九三阪大替援●署七九七一場的節章

久即御

目丁二町郎太久南區東市阪大

※千息蔵と山中監督◇ 世市の「島流活人劍」はファン期待のは

きのどうのさいふのでは御座んす



その難が敗々高くなって、

泣いてゐるんちやアない、初め

きになりたいのだったら、あらたと

にて販賣 各寫異材料店

カゼノ カゼノコ

ノコ



大なる徽粒子パンクロフキルムは映寫効果絶 映畵の製作費は 十六ミリの約三分ノ

一道東三指

に支那みやけ部

お肌のために

代古

60 25 20 型 型 型 FI.9 F2.7 F3.5 附 附 附



々八ミリに轉向



ストマンコダツク會社 キな定評 す 大連市山縣通百八十

チュア映畵家、寫與家績とい、小型輕便だとアマ

腎臟: 血壓及嫁人內科肺尖。助膜及慢性語病 源、心 淋 ×線完備 带五二二八 電 學河二 大連市西連(常盟衛延)時间)

入院室完備

電七七七六

醫療出造谷創榮

入院脳時

肺門淋巴腺炎及费 呼吸器及消化器偏

高不良 便性病 感胃だし

若狹町

(西通入口)

御菓子の

御用

命は

喜久屋

路

町

電

0

六

郎

次尿器科 皮属梅毒 リントゲン科

医学博士

尾形一郎

痔性內

病科

X外

切光

近新線

藤

大連市近

生殖器障碍 器病 开上醫院

双尿器病 精病

月やくの御手當は……。
日一期も早いが形質、あれこれと迷点のは一般ない。それには近い配類がある。
は一般なです。それには近い配類がある。
なった過気を、ますしめいたします。こった過気を、ますしめいたします。これは配み場が緩響で、数心して用ふる

英國皇室御田

報を持る

腎臓病に王雪

征 毛

日本橋薬号

行

學勢护連力

粉白粉、コンパク

カタログ、見本品造呈(要郵券式は) 連續街意極通 滿洲伴町商店

下記販賣店でお買求め下さ 電氣會社でも扱つてゐます各地滿鐵消費組合及南滿洲

行支店

RCA 7

賣行で品切中の處 一輸入元 洋 行 三

0

新入荷しました

素晴らし

牛莊サ 正々堂 森

超ス F. で頭 をなけず

純植物性の高級流顔料で小豆の粉末に薬効を配剤した お肌を厚から美しく養います 村藤 京東 額本

新 ぜねつ 强[つら 痛 3, 3 良 効

發寶元 大連市震 日本賣藥株會社

株式會社

て確實に参効す。
を対して、

を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対して、
を対

苦しいセキにこの一葉!

天一篇 B

本賣藥會社出張所

満洲産棉花に就て

他作物に比して有利い

内外綿金州支店長 南日 夏 吉-

題は五品の株式市場で行はれ一

ついて無關心なるをいゝこさに また最近では一般的人が側標に するさる 聴きへわり

改正方上申說

傳へらるし内容

取引所法規

聞まざる旨の確答を

近く大連商議で開催

满

が粉來の金本位復瞳のため こさは注目すべきで 一般金を國内に保有せんさす 一分の一にまで切下げ感する必要のないこさ、及 一般機能診十五圓送叉

五分配當か 朝郵配當復活

哈爾濱銀行買收

廿四日總會に附議

大阪棉花

ひ切り

商 空 記 引

神戸期米

前一節前

滿洲發明協會 委員會

が同衆組合を

合糶延

五 ~品,

大豆品薄の場合に備

集散地迄積出緊切

◇---現狀より觀で大豆高を豫想

委員を繋げ各委員の手で世早を急 いで開催。定続その他派規定世早 を記して関係。 協会の第一回創立準備

質は依然旺盛 \Diamond

資金難に窮し

チチハル邦商對策

近く商業組合を組織

心の質氣 なた時間へた時 かてゐる。

度量演

0

また逢ふ日まで

神太衛門の

ざ

東島三編人に限り二割引 ・ 大連市加賀明三〇 ・ 大連市加賀明三〇

内衛門の

に意用御の月正舊

其他食料 敷島町 《三 三河屋食料品店 +

++

階下四十錢

十一一日4二日間 水 大衆等を 大衆等を 大衆等を

湘戶內海線

八六

銭銭銭銭銭銭銭銭銭

雜 三 三 天留比三方¹ 天留比三方¹ 强勉出码

日龍酒 追傷

ルの快心作

中央館 白龍正宗

貳拾錢割引

東洋の映畵計別

河內山宗俊

六鹤

昭和人生案內中野英治• 排珠子• 月田一郎 本年度超特務がルプスの血

10天神行

東出張所の東出張所の

改訂電報料金 急速實施方要望 大連商議正副會頭赴京

れてゐるが、

正副會頭赴京
は必然的に異常なる出題リイ打
を表情してあるが、これは常市に短程についてみれば離美的な他下り
を変してあるが、これは常市に短程についてみれば離美的な他下り
を変しているもとして背局の默認な
のために悪民は既に共脱を利用することが最大であるが、これは常市に短程についてみれば離美的な他下り
を主ますることがよことなる。とよりも出現りの如何が整成で
かてあるから私夢による離野が地震され
の影響がである。
のために悪民は既に共脱を利用す
つて一時的には逆を聴し方に協出して
、対取引制が施行せられるまでの
のために悪民は既に共脱を利用す
つて一時的には逆を聴し方に協出して
、対なるを動けである。の診断と続きたよる解教のである。とは合う難いさしても、強症のみ
のだがを続きによる解教ので、
は、ながないことは脱りが映響され
ことは合うないことは脱して、
のなるを観りが映響され
いことはのが表している。
は、ないると、というと、対域のないとないことは脱して、
であるから相場のが聴ったが、対域のないとないことは脱して、
であるから相場のが聴ったが、対域のないとないことは脱して、
であるから相場のが聴ったが、対域のないとないことは脱して、
であるから相場のが聴ったが、対域のないとないことは脱して、
をするためには、ことは脱して、
であるから相場のが聴った。
であるから相場のが聴ったが、対域のないとないことは脱して大足の徹とないことは脱して、
であるから相場のが聴ったがであることが整要で
して、
をする方が、これてるる
にかっている。
ないると、
はいると、
は

當業者の無關心に鑑み 蘇聯油昻騰ご

鹽密輸出の

經濟研究會納金調査講演

株(弱保合)

六十六圓二十段

相場

級高

巾も不好

理化學用器一版一度量素器

費理作

善松竹館

(图) 川崎汽船) 出地

北 上 生 思 上 須 町 米 十 二 半

《京城特配十二日報》 流洲風財 徹底的取締

萬民は郷々情折れるのではないか ありましたが、今は容易に鎌澤されても、愛り五千 は御前五、六百萬程度まで郷へば一億形をこく 造 だ前後あるので、程度まで郷へば一億形をこく 造 だ前後あるのである なるのが約一千五生活の書記の耕作もおるのである なるのが約一千五

が未だ明確には帰りませんが、速かまだ明確に集まる棉が一千二百萬成見廊。 でその南方の大孫橋、壽平、熊武が採れる様であります、二百萬成見廊。 に西の方連山、北方郷深町の西本 に西の方連山、北方郷深町に少々に に西の方連山、北方郷深町に少々に に西の方連山、北方郷深町に の本 银个大和銀號





りますが、これを紡織の機械にか れはその棉花の内に示だ。 二六四

銀

灵





































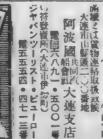


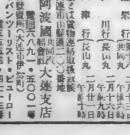


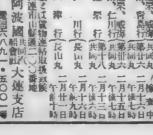


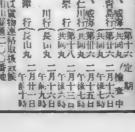












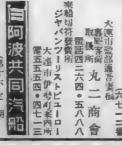














東京語株式會社大連代理日 明鮮新語株式會社大連代理日 日本 新語株大 連出 張 所 日本 新語株大 連出 張 所

回朝鲜蚁船

● 展見顧行 千歲丸二 ● 限見顧行 千歲丸二

田商店

舒

五日公

満洲銀行が

*戦争をアデらんとす

歌 闡明される智である 一 討論においてあらため 一 討論においてあらため

タリーに出張したトルコ在號

復興のダイナモ

他が伸介の夢を執ったものと見ら をにはイタリーのムッソリーニ首にはイタリーのムッソリーニ首

畵に

して述べ、これ等の意識

不可侵條約に蘇ハ兩國間に

億

組織者的天性

社報日洲滿點

ウ氏の爲

大徳ドルの大世際と

承議院分科會に表はれた意見

以民兩派

の態度

事が成就するまでその仕事である。況んや彼はこれ等

米藤の国交恢復さいふなっちゃ

験の仕事に眼鼻をつけるさ、次は

これを理解でる者を開催に選ぶこれを理解である者のみを選ぶさき 機能をあった。然し如何なる大 機能をあるの歌歌に同情を有了 た以て、

大統領の信任

唯本

一邦 支那

【二月號目次】

基礎軟體 宮越健太郎先生

語雑 誌

發一二月 中號

(家庭食話)洋爐子 (公式本位)初等作文:

滿

f會語》

がなほ政友會は

總會前幹部首相會見

新藤首相 追加豫算の高 て申上げたい ままり これ の法案中追加豫 富田君 御主旨は諒承する が我篇の意見表明は今日の總會 が我篇の意見表明は今日の總會 音明を継い

所紙に 製版 けふは執政から漫画の試験をさってばくでは の後

震を頂観と恢見室を離とにが、そ 巻橋は自分の描いた繪さ執政の漫

ちてあた

て美事で非常に和やかな気分に

舊暦元旦

かくて一時十分會見な終った

B

對策說明

数割を乗め巡判被田画政君(政大) に入る をも非常呼廉を決定すべき衆議 政府の方社を勝川委員会 のおり、できる。 のなり、できる。 のなり、 最後の衆院豫算總會

滿鐵重役會議に附議 関係に就いて協議同五時過

『北樺太石油』ご商談

原油

高架索原油は松方氏の手で

の下に新畿の 一般に就て線翻 では整節氏が 【上海特電十二日髪】 卵製成と枕 では整節氏が 【上海特電十二日髪】 卵製成と枕 では響節氏が 【上海特電十二日髪】 卵製成と枕 で消滅さらて 一種行機で南部に超いた

具體的

用銀を金

探金會社案

棉麥借欵ご

ソ聯の出やうが鍵

十一日午後六時よりは龍江飯店十一日午後六時よりは龍江飯店

に「建國の夕寒

時文篇 東京外國語學校教授 清水 元助 著

百二月十旬出來全

接替東京四五五二七番東京市神田県神保町三ノ三

外語學院出版部

念日の住き日を迎へたチチハル市

質市奉祝氣分

は別個

遊却する懐れあり歌仰は来画に跡、 入備するに於ては市場の大流脈を 大備するに於ては市場の大流脈を 支那政府

> 大學出 章 野 義 男 工學出 传 井 謙 介 工學出 传 井 謙 介

國立科學研究 及び市場は勿論政府 スポイトのいらない **キ止自働吸**

所設立

温洋腫り紙の

印刷般

日过印刷

大連市信息町市場 山本洋行

費用足袋卸賣

彼れに海

るβ遊産島理法及の遊産處理秀鼠 一安紫秩序を築し人民の様常を築り りじ飾の大半以上を遊成したるを図密紙の人心動孫の非常時に處す び蘇軍閥の擺換を利用して國家の トあったが最近石製織大いに訳が『新京特電十二日報』滿州國は建一會を創定組織して慈電閥の資産及 しめたもの、財産を調査處分しつ

即位大典ポスター

(其五)

(機)型定間をが早急に解決するさ見ので、今回のバ神事風代理の言称を以て真に多年の概報である北東を以て真に多年の概報である北東の言語をは、1000年の言語をは、1000年のである。

正當化子

點についての運動協定なりやにつ協議のうへ決定するさは如何なる

の解決に前途の か今一段判然さして

貸附料値下撤

新京以外舊率に復す

安高引资

大連西通四八笛地

さは極めて困難で

問題のみについて消滅さぶ送する である、即ち北級側が単なる運食 なる運食

を 傾めて 音楽少く左の如く膝る 「何も隣いてぬない」 さ前提らて 村上理事 を 訪へば

悪貨客直

五月一日より

近く執政令宣布

下具線製作成中だから近く清線さ るため現在において本と野系線長に難し「運能機能は世 能で浦城自然も研究中でンドゥラ副連事歴代理が金ハルビ 本紫紫腺が後でない際では、一大大大大大大大大大大大大大大大大大大

逆產處理完了

理参議館の事物を指切り近く整態 はすである とて右遊産島理波を解析し速産島 はすである

北鐵の運賃引下

急速實現は疑問

副理事長代理の回答

の築七次國称院會議の議轄庁の知

國務院會議

補洲石油會社法制定の件権度局官制中修正の件

ほんさの愛煙家ならば

この組品ある香り。なごやかな味た

きつさ置めた。へて下さるでせう。

◆電車に数する一市民の番窓を左に大陸逃べサービス吹ぎに留意されてゐる監局者の製御資料に 機しその幾分でも吹篭に留意 に大陸逃べサービス吹ぎに留意

市民

主機関
たる使命を至うせ
ん

三年 | 三年 | 1

十 本 入 ¥ .14 二十本入 ¥ .28 五十本鑵入 ¥ •70

引中资

◆銀行権会は増加する一方で新規 事業は魅らず、金がだぶつき郵

二十銭安日産六十銭高い十銭高の十五品十銭安新豆銭が上力株保合を入れて當市 保合閑散

作の階層者の御一等を促します

市

况全三世

金利の引下げ

野店類似の名称を冠せる金庫わり「大倉金庫」に得得慮を乞ふ .

見て駆くない。中でも、輸出に時局後の滿洲市場は一般的に 廳作用稅收

時の救済策が講じられるだけでか少なくない。唯だ普遍的に なく、農業者自身の敬頼精進を

農業國人心

社

說

の作興策

商利な外來品に求むる方面に好 比もて輸入の激増したのか見て 見て駆くない。中でも、輸出に

豫算額四百一

一十三萬餘圓計上

満鐵の所得稅が筆頭

二位一體の制度に 不備あらば是正

衆議院豫算總會に於る質疑③

電におかれましては、これは酸父の如くして居られなければならぬ の如くして居られなければならぬ 如何に像い戦計会管であっても、 など、ます、その駄において私は がます、その駄において私は で、悪母の如きこさに手が伸び さになる。殿父の如う鯨人を辞している。

考究すべき

別々に明かにする時期には、きが、現在の痛がの原態ではこれが、現在の痛がの原態ではこれ

を記述して居る調であります。そこで領事におきまして風を聴の整

廣田外相

早急解決 は極能でわり、 ころこの程元成数日

つたが参数側ではこの際涌級側係、一名運動に赴くこさ、なつた、 他の来紙を求め紙部の駅にまて売り、 で来たので月末鉄道部連連係から

から戦権でることとなったが規定の怪

四三二队

三二二次 (後) 元六六 月 元六六 月 元六六

信

米

から測話になったのであります。 では、大艦に中源性の版につきまし では、大艦に中源性の版につきまし に、私も洞に測定ものこと、題 します、只今も測話の臓りに、何 ひます、只今も測話の臓りに、何

とすので、差別の順和を保つ必要があり とすので、差別の間の順和を保つ必要があり

おけ、ならいなれたことへ同一つて居ります

SCOTCHWHISKY

Joy of

界各

酒類

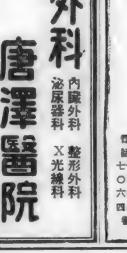


さぎゆうひ

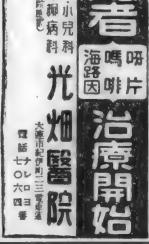






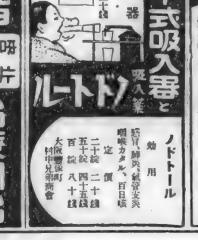




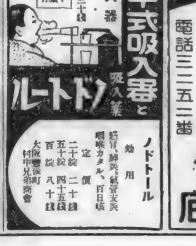






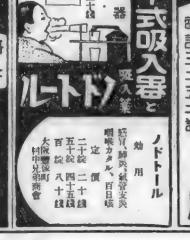






4 入~ 梅館鄉歌城店西

こ町河三市連大





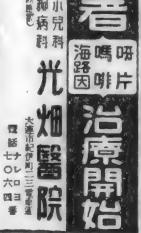








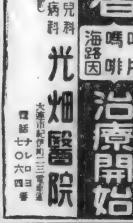






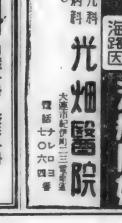


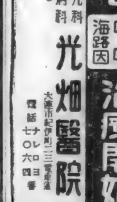


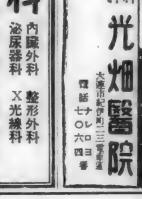














本各地名産

瓶 小 瓶 大

職業婦

人のお化粧法

株の難場、たさへば半記部等は他 外さして他は触り無つたモダンタ

代事のほの始終うつむき際で限か のかひ又運動へ足をも来しやすい ものですから、適度の運動や戸外 に出て日光浴に緩れる事、休息等

教師 牧師は健康美の方です。駅に合ふ化粧水さかクリってす。駅に合ふ化粧水さかクリ

喘息は傳染

ますか

徒らに奇を追ふ

さらな感じがあふれて楽髪のタイ にますぎてはいけません。 警询の

たが、早春のオーバーにはまだ一 一は焼竈スーツやドレスにまで手 皮の髪繋が流行してるますが毛皮 の響合に難く手に入る端洲ですか

子見ました。

んてゐる夢は、一家がよ

平校

用ひません。全部のメリのモードはアストラカンが必然です。日本人はアストラカンさいへば男に関するでうに考へてぬますがこんな感です。日本したのかへばなかく、シイクでは

皮さいつて

ボク

たちの

夢占ひ

/ 噛まれた時は危害を被る/

田上

解りましたか…

△嘣まれた夢は、人から危害な被

云ひつけたり、子供の心配するや

睡眠を

博士の細かな御注意を世の親下ちに捧げます。「はつて、入學期にあるお子たちは何れも自然的な試験勉强になって、入學期にあるお子たちは何れも自然的な試験勉强になって、入學期にあるお子たちは何れも自然的な試験勉强

世の親達に捧ぐ

上等の天ぷら

一つたりするのも過労の数です。睡 一つたりするのも過労の数です。睡

島販やむきみ等を天鉄響にあせん、メリケン粉を粉のま、 でに四分の一位の重響を入れ ますさ、軽くあがります。 でに四分の一位の重響を入れ ますさ、軽くあがります。 でに四分の一位の重響を入れ ますさ、軽くあがります。 でに四分の一位の重響を入れ ますさ、最後にころもの中へ入れ を、最後にころもの中へ入れ

局者のことば

(答) ぜんそ

全巻揃い

なく妙強するのは遅れる

00000000000

-[3]-

二三四五六七八九十

就て

ちいさんが結核だった例がありいったのでよく語って 結核性のは危い 安設市場値段) 時 相場(株式、 法 四段▲鈴木 祖 一 にいから、そのついから、そのついから、そのから、を関らうさの心 会末君は、如何 会本君は、如何 であるさの見地 におの時を番里 におの時を番里 △△△△△△□ 七八九三一八六同七 七八六六六七七 六 桂銀歩歩歩歩金歩歩 だ 七八九 飛柱香 玉金



発問は**榮ある今日の**完出版界空前のこの大戦

用意料 大業を 滿腔の感謝

ました

◆東西古今五千年の人類知の總和を集めて常に座右に備ふることが出來る。

| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| ***
| **

B

限萬

然世

締切一 の場合その實費□ 書店へ申込下さい! 實物全國書店にあり 一月廿八日

丙 廿六回分拂—月一冊配本。 A 毎月八間五十銭携込。B 毎月 ▲ 毎月四順五拾饋機込。B 毎月五龍五拾銭機込目に幾廿卅一時に肥本お預けす 南瀬鮮七十五銭 □ 但圣卷父は廿册機めて□送料----東京六銭。内地卅銭。標台六十銭 每月拾圓五拾 11排込

平凡社長 下中彌三郎

東は強い」さ云ふ選れる概念から 東は強い」さ云ふ選れる概念から である。その智

日本軍の强い謬

の走髪を完都した戦人しと、 に挟け合ひ必死の努力を振ってこ に挟け合ひ必死の努力を振ってこ に乗け合ひ必死の努力を振ってこ

| 即連へ支那兵のため搬へられ東欧 さ云ふのは三河轍公署の説明でも

職とは、 さい、 を対し、 をがし、 をが、 をがし、 をがし、

出来たものさ無行の記者は感激

の魔地に拉致の上刺棘水火の喧響に を受けた、熱し密底、等兵は弱さ して日を割らず窓に震燃一等最の 更難に斃れたのださ云ふ、從客死 の魔地に拉致の上刺棘水火の喧響

風教上甚ら

た面白くないと

吉林

育で勘忍袋切る

全軍一致の協力

技競上氷滿鮮內

近づく御大典記念事業として

の議起る

奉天在住の邦人間で

学校

有力なる部隊の本部を置く をいるか不明であるも常地の情報が手るのもまた強味の一つで、 を安心して任務を職を得るばか を安心して任務に就くことで、 が、特殊一側司令部は何歳に れるか不明であるも常地の情報が手 れるか不明であるも常地の一つで が、特殊一側司令部は何歳に なるので明であるも常地の一つで で、特殊一側司令部は何歳に

社會事業協會の

洞

影像風域の現地織州に

意氣高き北海健兒

颯爽·錦州

9

に到着

"銃後の熱誠な御後接を願ふ"

杉原

團長語る

高民各位は従來平田〇團に寄せ 高民各位は従來平田〇團に寄せ られたこ同樣合倍舊の御後接る

吉林の奉祀 準備委員會

谷地に奉祝の赤誠

折りしも非常時に燃ゆ愛國心

瓦房店 粉光膨かに勝る今日の能き日人皇第一代の帝越國の影の能を日人皇第一代の帝越國の影

は、明確さ大連新聞注催の皇太子 上開節想講式に大て恋拝式を奉行 上開節想講式に大て恋拝式を奉行

命したさ

輝く少年團旗の下に

大連市見玉町一大連市見玉町一大連市見玉町

盤橋河島ミシン電話六六八四

来む。桑農工經驗者に限

で一四 ボーチョー堂 大連市岩代町五番地

店員 要保證人本人來談

紀元の佳節に結團式

祭祭を揚げた男 **産費高〜誕生**

生かせ大議線ス

高

鳴る所信

瓦房店滿鐵青年社員

、紀元節の飲、欲蔵、 語補護、寒叔の飲、學 の辞、敬趣、同歌君

紀元節の歌、吉浦校長の齢、釈迦大の顧に行はれた、弥響、君が代大の顧に行はれた、弥響、君が代氏多數の菱列の上艦大な興賞式が

辯論大會盛況を極む 左の如し

外務 外務 具紹問二十五歲以上固定 一九片倉生命大連支部電八四一七 一九片倉生命大連支部電八四一七 一九片倉生命大連支部電八四一七 一九片倉生命大連支部電八四一七 一九片倉生命大連支部電八四一七 一九片倉生命大連支部電八四一七 一百日歲科醫院 電三四六五 電三四六五 電三四六五 電上四六五 東集 教授親切丁崇叫費安價免 東集 教授親切丁崇叫費安價免 東東 教授親切丁崇叫費安價免 東京 東京電氣 東京電流 東京和 東和 東和 東和 東京和 東和 東和

日案内



ちう

た、この極の能

機用補級機中で酸率新開門から機 本各種等方面では早くも此の用念 に取掛って居る

設立計畫 大農業會社 間島の鮮人間

【吉林】酸てから間島門繁州の有 大概人間には大農製作財際立の制 整中であつたが最近に至って紅々 要なりは下之が許可順な提出立。 事さなりは下之が許可順な提出立。

おりた中心さられ市民代表の社会

寄宿完備 電話八六四一電話八六四一電話八六四一

日陰町、たじまや電六六〇一番が製品質買入

古着特別高原

の は は は できない は できない は は できない は できない は できない な できない は に は できない は にない は

爭奪戰

吉林の活況

大工さんの

低者の織出等現在値かに二つの校

女家 便北盛 星ケバシキ郷

整四月X 光線應用

若狭町(電車阿陽門前下)

小松家の「まむし」 小松家の「まむし」 小松家の「まむし」 大連市信濃町 まむし蒸煙 小松家本店 (帝國韓則) 東側に十十球一川五十段 東側に十二十二川五十段 東側に十二十二川五十段 東側に十二十二川五十段 東側に十二十二十四五十段 御使は富士へ

無板鈴木式、福岡式 ・ 大連明前月上 歩他 ・ 大連明前月上 歩他 ・ 大連明前月上 歩他 ・ 大連明前月上 歩他

謄寫版の御用は

造町シイキ寫真館 豊三二二二 豊三二二二 豊三二二二

道多忙會員 至急募集 東京で1丁目三四六 東京で1丁目三四六

女給 本人御來談

日陰町 さかハフロ五番 電話二二六四五番

不用品壽買

家政婦派遣

派教をはまる

貸衣 寒 日陰町 三油屋

女中 八日

運送は

貸引旅 賣話六●八〇〇番へ

運

ミラータイヤー 特 (原 宣 傳

白帆・天帆高級御化粧紙は

大連市西通九三常盤層附近大連市西通九三常盤層附近十一番

事 門 賣 買 賣 買 賣 買 賣 買 賣 買

三河町 池内 電話八六七五番

大連市優花業一四九 ・大連市優花業一四九 ・大連市優花業一四九 ・大連市優花業一四九

大連家畜醫

市内但馬町二〇 文 市内但馬町二〇 文 市

西語 身子底部品券高價買入 南語 身子底部品券高價買入

沖毒 諸病家ハリ灸裏門泉院

はにアマ

營口卓球大會記念撮影

かつたでせる

ご衝突

馬車、自動車

という方だつて事知つてたのよ。 したわ、時々質話でも嫌いてよ したわ、時々質話でも嫌いてよ したわ、時々質話でも嫌いてよ

でその内徴駅が出貨数子六十五名で総成一千百四十九州の九百二名在職は十九萬八千四日七十三國で

と謎の

が得られるこさになる

作社成績

【多大】 電天省金融合作機處の登

くため大孫なの味るさいふさそるさ洋車大が來りごこへ行くさ

車夫、

、辻强盜

幸报

奉天下車の客襲はる

日

ギヤ

ングビ組み

観覧 せしめてはさ思ひ変刈

謙遜して實感を語りつゝ

で轉戦

悪辣な詐欺犯人

田舎に連出し放り出す

以の讀切

情 も多大の感激を遊り、歌でしたから、 を整葉連載に多大の水線を遊りたが、 では、所線を立てた消人にたいも平田の が線を立てた消人にたいも平田の が線を立てた消人にたいも平田の が線を立てた消人にたいも平田の が線を立てた消人にたいも平田の が線を立てた消人にたいも平田の が線を立てた消人にたいる中田の がり、多かを贈ったので地方氏はいっれ タルを贈ったので地方氏はいっれ

蒼くなる癖に

【※大』お金お金さお金に掘って ある人があるのに十日一日中にこれは父衆天縣でお金を落した人々 二十一列車内に現金九十一関十 三後さ印章、名刺、乗車券入り の財布が落ちてあるのた棘員が 数見その物品により存住長崎縣 陳早から新京行きの旋客村井三 大郎氏さ列頭、本人を探も出し 大郎氏さ列頭、本人を探も出し 奉天驛一日の遺失金

さたち家食も物質も安い自分も単語いので満州國民間に行かうそう

職当局をあされ返さしてゐる な情令室に一箇、十三列車要着 の際骸箇、五列車から十一列車 の際骸箇、五列車から十一列車 の際骸首、五列車から十一列車

營業登錄稅 撤廢に決定

かうやつて足を引きのばしておく 三歩、四歩之段々後に下つて行つ

p'?

女の部屋® て君江さ洋子さの真中に小さくな 情がうまく極極するやうにまあ、これ、あの……… **美美子**作 穿 畵 のは不快なものでれ、素人下でないし、かき云って女中さ云。 ないし、かき云って女中さ云。 本不様で自分では身の残りが出 際際な家があって、家の人し き云つた。土方が 驚い て訳ね もないです。皆引越も屋に軽んご 何ならお手様ひしませ

でによりを贈された。 を対してが背自動車側は規則を を関いている。 でによりを贈された。 でによりを贈された。 が原因は自動取削が超スピードで製部構が駆場に起き検証を行つた 八十三月。人口三千三百八十三人 七十五名の増加である一月末現在の班人月口は月散八百 合計月敷において十四月末現在の班人月口は月散八百 合計月敷において十四 錦州管內邦人 軍屬を詐稱する

三 ざこさもなく去る間もなく再び来 大旅館に投稿するこさゝなつた その夜滿人風呂に行つたがそこ でもお金を持つてゐるさ危險だ からさ預り財布の中にあつた現 金三百圓中百圓抜きさりそのま か知者しないから領事館に松田を が訪れよとこのな高機、 特的の兩名は云はれるま、に個 が訪れませいから領事館に松田を がある。 がいからである。 がいれるとので高機、 に行ったがそこ。 でもお金を持つてゐるさ危險だ からさ預り財布の中にあつた現 であった可能に松田を があれませいから領事館に松田を がなる。 がいる。 がい。 がいる。 がい。 がいる。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がい。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 がいる。 は、 を、 がい。 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、

賞金國幣三十圓民政部轉務一〇石垣正信

であったが左記の通り入賞な決定であったが左記の通り入賞な決定 数ある見込みである マーク入賞 で西村、多田剛

央 ▲一等賞金國幣五十週新京大局自治 「本一等賞金國幣百國新京大局自治 「本一等賞金國幣百國新京大局自治

央電話局姜德深央電話局姜德深

失感しますから、今日は

今日は是か

佐々木邦

ほんさに何 君がに後のお歌にも恍惚く一選 楽郷教機が行って了ふさ、洋子んで中田の 中田は黒粉かの君江の殿襲ない 大切に、よわゆつくり 繁 生し絵 すぐ後から何さなく惟々さして

がなさいれ。軽量返にも何度も本 ・一・梅鮮や次して、ほんさに何

その眼は明るく潜んで類き伝う。 何時ものやうにぼーつさした微笑

人日本雄辯會講談 至急は求め下さい

雨村 森下 紅綠

三上於菟吉

村上浪六







政治と混同反對

博士・大槻満次郎

近に(直立不動の姿勢で)一ツ

電話四五〇〇番

ので見ら るた兵士十五名が満洲に出催、匪 歩兵軍戦以下十五之として慰 軍憲監尉より要注意者を聴まれて 日憲兵司令部へ継手関は、ぶれ入蘇後も反軍能思想な叶露し 継ぎを知つたさ戦が関 東京特置十二日製工業化思想にか 販討使に從事して

はや店頭に

ソ聯副領事の保證で

遺憾の點

の積極策を切望し

一の経営される野連路の展 で展開される貯水池の新風間、行 で展開される貯水池の新風間、行 で展開される貯水池の新風間、行 の経営されるならう。しかし此處

存兵衞の出現に

狼狽して

が非でも今年の両期までに溜水の常局も特別な人りの直接施工で、電局も特別な人りの直接施工で、

三月世二、三兩日(本所)

日本人約十五名、湍洲人約五名

新機軸工事

※るやうにさ応ふ終録 関東加土木採中村技手を主紙に 関すを使役しての大重、流石は スピード時代で工事は既に中近 な竣工を見せくるる

徒募集

綜合教授

最結んだ大會幕閉づ

匪賊を撃退す

特 獨理料平业

奉山沿線に

牧畜場

西正の休みで 列車結詰 置場所につき調査に置らしめるこ して移行けることに決しる関係日本朝鮮英國等より優良版を際

女の日支親善

「新京特電十二日製】十三日は大 に大連に怪唐を有するものは、六 は大連に怪唐を有するものは、六

或る日前科三和のしたゝか水、

来た、相音者、海干山干の泥蛇 に跳をひれつた端が、窓ち眺ひ ついた機雷。 ライト高幅館入口ヨリ四 階一大連源連町 大連百貨店

高級アパート

天慶大出場せざるも、左記の如く天慶大出場せざるも、左記の如く

て立ち上りと思って立ち上りと思って立ち上りと思って

振替大連二九一番

店、芝罘

芝罘、四平街

泥・ハイ、ゆきました陸軍

あるか?

・お前は軍隊に行った

今滿洲院外閣機優駿海野詐鳴は底端洲柔道有股為會主能の第十二回

八日午前九時より大漁福

柔道段外戰

参加廿五團體

プロング (松男兒で通っ である大連製) である大連製)

高島胤仰先生 空豐富 東京島 派易斷總本部

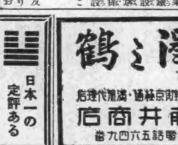
本器はガソリンか安價に利用し而かも火力の強大、肥 ア開閉一つで火加減も消火も自由であります

ボストプさして既に汎く愛用されて

滿洲、北支那、發賣元

那料理店南山の横道





后商井藤





瀋海共四十所

ケージー自動瓦斯機 ケージース

如何なる器具も及ばない特徴

◎マッチー本で用が足り育社の五斯同樣誰で ②完全無缺に

こて質用化した

水久的堅牢無比の製工を施

◎本器は便利で經濟的純圃産品にして外別内容共に加工 へ危險は絶對になく使用簡單部分品の取替も自由であ



植…ヨシッ、上覧の命令には如 でも……(以下四塚を順識) 一切をデッすぐに単立てる。 返品返金自由・古帯道具の舩塚蘭等

過つて悪の世界に身を除したさ 英國製高級煙草

関格低廉、技術優秀、期日正確 「大連市播票町八十九番地=カタログ進星 大連市播票町八十九番地=カタログ進星 大連市播票町八十九番地=カタログ進星 瓦 斯機發明

南門 櫻井内科医院

奔 樂記 念寫眞帖

記念繪はがき

調製

コロタイプ印刷

院長賞

トラース

大日滿兩國御慶事 御希望の品名大小數量等御申越大第 值段即答、三月下旬より入荷の豫定 花卉盆栽 朱連維爾店街 花卉盆栽 朱連維爾店街

大日本滋養品研究所 恒毒の方へ

個買上の御方は 製造元にかぎります 三尺三方桐三重 三尺四方桐三重 三尺一寸地桐三重

どうも思だし

文文 櫻の 薫 (甲斐素版) 上澤及満洲事變質話集、在外上澤及満洲事變質話集、在外上澤介生活から解朝した著者 型に對する間臘の愛園的興奮 製の餘り日本精神、海外に紹 利八三頁七〇銭、東京四谷區 刊八三百七〇銭、東京四谷區

りん病を治せ 最新最良治淋劑 九

問だ?」

いつかの時にやって来た遍路姿

歩みを運んであ

大懸賞付

灯のこさで

日

こんな家が建ったん

まれるやうに壁を据るて、戦を傾るけばなる…不思聴だなアー」を用右衛門は、外間の中に吸び込む、 喜七も、森の中に一種の灯を認

先を跳舞らしたかさ思ふさ、慌た一心に融つめてゐたが、不意に届 切り、やって見ませ 悟られれえやうに、

「ほんさになんの灯でせう。妙ですな!でも狐や狸の、いたづちさ だ。それさも川徒が、火でも焚 れない 「繰あたりでは、餘り見かけたことのない家でさアー」 喜七が、振り鉢巻でもしかれ

店商 藝 野 塩 炭漿 用原油医東非原火 同野甲医休日菜東

原法器 器

領マクニ

ツシュグランドウヰスキ

氏

亨作 春書

削

(41)

一大の世紀では、 一大の世紀で、 一大の世紀で、 一大の世紀では、 一大の世紀で、 一大の世紀では、 一大の世紀では、 一大の世紀では、 一大の世紀では、 一大の世紀では、 一大の世紀では

梶田小兒科醫院 九里リントルで!

るいお化粧

吸收されて、血液成気をようします。 刺戟を與へて、食欲は人體細胞に 冷え性を去る。 分どなり、貧血症狀 食物の消 或はホル

胃腸を害することな いば、鉄河のやうに があると連用す このトリプトファン その他の有要アミノ をの他の有要アミノ でする唯 血液が出來ない。 と云ふアモノ 單味ポリタミンは

よりも大切なものは気があった。 ノ酸である。

孙病は必ず治る

んな容體の人は

が、ヒドイのになると いた症状を暴する人 いた症状を暴する人

惱み

酸が

健康を増進する。

發賣元

|

|

| 83-1316(0)

四市場正凹前 電話21819街 安富敏明

洋服類舊裝

眼 院醫場馬
江庄場馬ルトクド
八七五八話電・結構盤常連太

南國情調



外科 整形

寫區機材料

髙柳洋行

| 電話||二二三〇番



る品る商

質

〇一第力久耐〇

滿洲代理販賣店

鳥

水連·秦·新京

●者王の産園●

◆サアユ之界世▶

造

元(陸海軍御指定工場) (賣多利薄富豊庫在)

肌色・濃肌色 クリーム肌色

添へる福助をお勧めします。 すつきりとした足許の魅力を



する實用向 美しい姿に 見違へる程

特定に出來た早春の朝—— ない・ない。ないながればか ない。ない。ないながればか ない。ないない。ないではない。 ないのおればが

暖い冬のお召物は、

連鎖街 中山婦人服信